

東南アジア・南アジア・東アジア諸国の基礎知識と文化

学校法人 青池学園

若狭医療福祉専門学校

目次

1. ベトナム	1
2. フィリピン	8
3. タイ	16
4. 中国	23
5. 台湾	31
6. 大韓民国	37
7. インドネシア	43
8. インド	50
9. ネパール	57

1 ベトナム(ベトナム社会主義共和国)

<https://youtu.be/UW6CGTBsHmo>



<基礎データ(出典:外務省)>

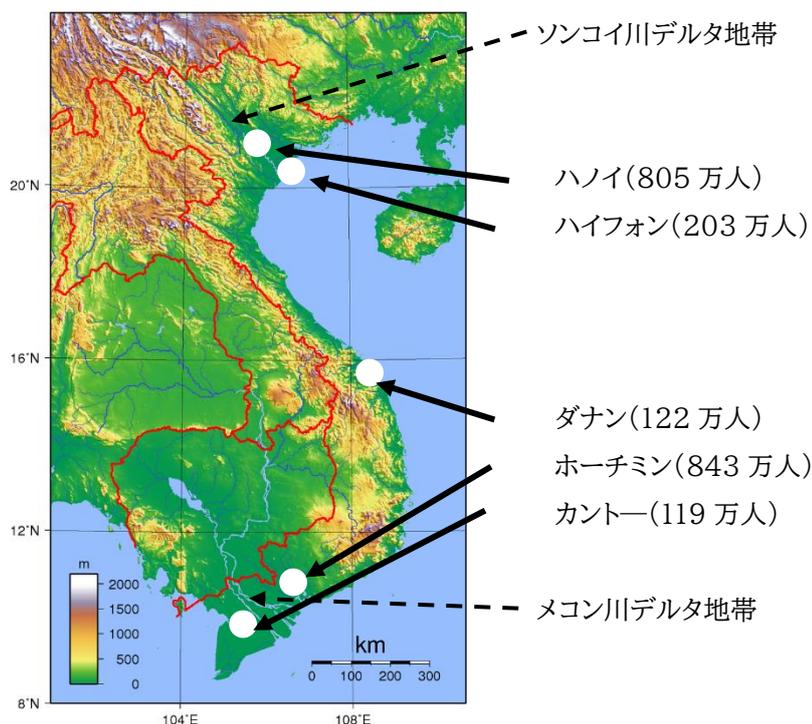
面積	約 33 万km ² (日本は約 38 万km ²)
人口	9760 万人(日本は1 億 2310 万人)
首都	ハノイ
民族	キン族(越人)約 86%、他に 53 の少数民族
言語	ベトナム語
宗教	仏教 1000 万人、カトリック 550 万人、カオダイ教 240 万人、ホアハオ教 160 万人、プロテスタント 100 万人、イスラム教 6 万 5 千人
内政	社会主義国ではあるが、市場経済システムの導入と対外開放化を柱としたドイモイ(刷新)路線(1989 年開始)を実施し、構造改革や国際競争力強化に取り組んでいる。
通貨	ドン(Dong:1ドル=23000 ドン[2021 年 1 月時点])
一人当たり GDP	3500 ドル(IMF 推計、1 ドル 120 円換算で 42 万円)
経済概況	ドイモイの成果により 2010 年には中所得国になった。2011 年以降も ASEAN 域内でもトップクラスの成長率を達成し、輸出主導型の経済成長を続けている。
在留邦人数	23,148 人(2019 年 10 月)
在日ベトナム人	420,415 人(2020 年 6 月)

<主な歴史>

<https://youtu.be/97mZOHStIjU>


	北部	中部	南部
13世紀	越人の陳朝成立(ハノイ)	チャンパ王国	クメール王朝
15世紀	中国・明朝支配		アユタヤ王朝
16・17世紀	中部フエの武将阮氏(グエン)と北部ハノイの武将鄭氏(チン)が対立し内乱状態		
18世紀	中部西山(タイソン)の阮(グエン)氏三兄弟が西山朝を建てる。清軍を破りベトナム統一。		
1802年	フランスの援助を得て、フエの阮(グエン)氏が西山朝を破り、越南(ベトナム)国を建てる。		
1858年	ナポレオン三世がインドシナ出兵をし、ベトナム中南部がフランスの保護国になる。		
1887年	宗主権を主張する清がフランスと戦い破れフランス領インドシナ連邦に編入される。		
1941年	第二次大戦でフランスがドイツに敗れたのを見た日本軍が進駐し、全土を支配下においた。この時、200万人に及ぶ餓死者が出たとされる。		
1945年	フランスでマルクス主義を学んだ社会主義者ホーチミンのベトナム民主共和国が独立を宣言したが、フランスが反対しインドシナ戦争勃発。		
1949年	アメリカがフランスを支援すると、ホーチミンのベトナム労働党がゲリラ戦を展開しフランスを駆逐したが、アメリカは南部一帯を占領した。		
1954年	ジュネーブ休戦協定が成立し、北緯17度線より北はホーチミンのベトナム民主共和国、南はアメリカが支援するベトナム共和国が支配し南北が対立した。		
1965年	ベトナム民主共和国のベトナム統一による共産主義化を恐れたアメリカは、北ベトナムを空爆する「北爆」を開始、ベトナム戦争が始まる。		
1973年	アメリカ内外で反戦運動が活発になり、ベトナム和平協定が成立しアメリカ軍撤退		
1976年	ベトナム社会主義共和国がベトナム独立と統一を果たした。首都は北ベトナムのハノイ。		
1978年	親中国のカンボジアのポルポト政権と、親ソ連のベトナムの国境紛争が激化し、ベトナムが大規模なカンボジア侵攻を開始。1979年にプノンペンを制圧しポルポト政権を追放した。		
1986年	1985年ソ連のゴルバチョフ政権がペレストロイカを開始すると、ベトナムも市場経済の導入に踏み切り、共産党大会でドイモイ路線を宣言した。		
1991年	カンボジア和平協定		
1995年	東南アジア諸国連合(ASEAN)に加盟、アメリカと国交正常化		

<地理と主要都市>

<https://youtu.be/eqLv08N-n6c>

北のソンコイ川デルタ地帯には、首都ハノイや港湾都市ハイフォンがある。ハノイの平均気温は、1月が16℃、7月が29℃で、4月から10月までは雨季となる温暖夏雨気候。

南のメコン川デルタ地帯には、ホーチミンがある。ホーチミンは熱帯気候で平均気温は1月が18℃、7月が33℃だが、降水量は少ないサバナ気候。メコンデルタは、米の生産量の50%以上を産出する。

<地域による気質の違い>

ベトナム北部は、南部に比べ資源に乏しかったこともあり、たくましく生きる精神力が政治力へ発展したといわれる。そのため、「礼儀正しく、勤勉で正直、内気」という地域性を持つとされている。

ダナンを中心とする中部地方は田舎が多く、若者は親元を離れダナンやハノイ、ホーチミンといった都市圏の学校に入学し、大学を卒業していい仕事に就こうとしている。現実的で上昇志向が強い一方、親への仕送りを欠かさないというのが特徴。「現実主義で、積極的で、穏やか」という性格を持つといわれている。

ベトナム最大の都市ホーチミンは、「大らかで、明るくのんきで人見知りをしない」性格であるといわれる。

仕事に対する姿勢は、北部は「計画的・集団行動主義」で、南部は「創造性豊か」といわれる。

<職業文化>

(真面目で勉強熱心)

ベトナム人は、真面目で責任感が強いと言われる。与えられた仕事は最後までやり通し、途中で投げ出すことはない。また、向上心が高く勉強熱心とされている。

(手先の器用な人が多い)

昔から手工業が発展していたベトナムには、手先の器用な人が多い。勤勉な性格もあって、バイクや自転車の修理など自分ができそうなことは何でもする。

(家族が大切)

ベトナム人は仕事より家族を大事にする。

<生活文化・習慣>

(年長者を敬う)

ベトナムでは、儒教の影響で年長者を尊敬する習慣がある。具体的には、夕食時は年長者から提供する、家でも職場でも年長者の意見を尊重するなど。

(昼寝)

ベトナムには、昼寝の習慣がある。ベトナムでは朝早く市場へ買い物に行き、始業時間も早いため、ベトナム人の多くは昼寝(約90分の休みがある)をする。

(旧正月)

中国や韓国と同じく、ベトナムも旧正月を盛大に祝う。その他にもお盆(ベトナムでは8~9月)や、南部解放記念日ベトナム戦争終結日(4月30日)などの祝日も祝う。

<食文化・習慣>

(全般)

ベトナム料理は中国やフランスの食文化の影響を受けて発達した。主食は、米やフランスパン、麺など。米はインディカ米で粘り気が少なくパサパサした感じで、汁物を米にかけて食べることもある。炒める、蒸す、煮るなど中国料理と共通する手法で、野菜や肉類、魚介類など多彩な素材が調理されている。魚醤などの発酵調味料や、コリアンダーなどの香草類をふんだんに用いるのが特徴である。旧暦の1日(新月)と15日(満月)に精進料理を食べる「コムチャイ(Com Chay)」という仏教の習慣を守る人もいる。

(カフェ)

フランス植民地時代の影響もあり、カフェが非常に多い。コーヒーの生産量はブラジルに次いで世界第2位。露店や個人経営のカフェに加えて、近年はチェーン店(外国資本を含む)が増加している。内装や雰囲気こだわった店も多い。カフェには無料 Wi-Fi が備え付けられていることが多く、一時的な仕事場として利用されることも多い。コーヒー以外の嗜好品として、蓮の葉茶などのお茶類もある。

(外食)

朝食は早朝から営業しているカフェや麺屋でとり、昼食は職場の同僚と外食するのが習慣となっている。夕食は自宅で作って食べることが多い。外食する機会が多いベトナムでは、経済発展と所得の上昇に伴い、外食産業がますます拡大している。都市部には様々な国の料理店が出店し、中でも韓国料理、中国料理、日本料理など、東アジアの料理が人気を誇っている。外国料理やファストフード(ハンバーガー、フライドチキン、ピザなど)のチェーン店も続々と参入しており、ベトナム人の食生活が多様化しつつある。近年は、スマートフォンで手軽に注文できる料理の宅配サービスが急速に発展している。食の安全に対する人々の意識も高まり、オーガニック食品を取り扱う店舗やレストランが増えている。

(フォー)

ベトナムでは、日本と同じように箸やお茶碗を用いて食事を摂る。米を主食とし、お茶を飲むのも日本と同じ。ベトナムの代表的な食べ物は「フォー」。フォーはベトナムの伝統食で米粉を使ったライスヌードル。市場などで買ったり自宅で作ったりして朝から食べる。

(マナー)

ベトナムでは、日本のように丼に口をつけて食べるのはタブーで必ずスプーンを使う。そのため、ベトナムでは食事の際は箸だけでなくスプーンも準備しなければならない。

また、料理は大皿で提供され、それぞれ小皿に取り分けて食べる。自分で食べる分は自分の箸で取り分けてよいが、他の人の分は直箸ではなく箸を逆さまにして取り分けるのがマナー。

<コミュニケーション文化・習慣>

(純粹で素朴)

ベトナム人は純粹で素朴な人が多く、進んで良いところを見つけ褒めてあげるとコミュニケーションが取りやすくなる。

(暗黙の了解は通じない)

ベトナム人には、特にきちんと伝えることを心掛け、納得するまで説明をしなければならない。

(未婚の男女交際に厳しい)

ベトナムの法律では、夜 10 時以降未婚の男女が同じ部屋に 2 人きりであることを禁止している。もしホテルに男女同室で泊まりたい場合は、結婚証明書を提出しなければならない。また、同棲もよく思われていない。

<交通文化・習慣>

(車優先)

日本は歩行者優先ですが、ベトナムは自動車優先。特にバスなどの大型車優先で、バスはスピードを出して走行している。ベトナムでは歩行者は自身で身を守らなければならない。

(バイク大国)

ベトナムでバイクを保有している世帯は 80% 以上。都市人口の増加によりバイク・自動車の数が増え、道路拡張やインフラ整備が追い付かない状態で、朝夕の交通渋滞が激しく社会問題化している。

<教育の文化・習慣>

(教育制度)

ベトナムは、基本的には 5-4-3-4 年制で義務教育は 9 年間だが、一部の地方では小学校課程終了(5 年)までが義務教育となっている。なお、2 学期制で 9 月始まり。

(学歴社会)

ベトナムの大学進学率は 20% と日本に比べて低いが、著しい経済成長に伴って学歴の重要度が増している。ベトナムでは、大学卒業=キャリアであり、中にはいくつかの大学を卒業している人もいる。

<カルチャー>

(流行)

ベトナムの文化は歴史上、中国、米国、フランス、旧ソ連・東欧などの旧共産圏の影響を色濃く受けている。近年は、若年層を中心に韓国文化が親しまれている。特に娯楽面における韓国の存在感は際立っている。韓流ドラマや K-POP は、韓国製の電化製品と並び、身近な存在となっている。

(スポーツ)

ベトナムで最も人気のあるスポーツはサッカーである。ベトナム人が韓国文化に興味を持つ大きな要因の一つに、サッカー男子ベトナム代表のパク・ハンソ監督の存在が挙げられる。2019年東南アジア競技大会(SEA Games)でベトナム代表を60年ぶりの優勝に導き、多くの功績を残した彼は、ベトナムの国民的英雄である。パク監督は2020年8月、ベトナム政府から、スポーツ分野の外国人指導者として初めて2等労働勲章を与えられた。

(マンガ)

日本の漫画がベトナム語に翻訳され、「ドラえもん」、「ドラゴンボール」、「名探偵コナン」、「NARUTO- ナルト -」、「ONE PIECE」などが本屋に数多く陳列されている。日本の漫画関連のイベントでは、作品中の登場人物に扮して撮影会を行うコスプレ愛好家もいる。

(映画)

近年、韓国系資本の企業(CGV とロッテシネマ)が、各地のショッピングモールなどに複合映画館を開設している。映画館では、ハリウッド映画、韓国映画、国産映画などが上映されている。日本の映画は、「名探偵コナン」、「ドラえもん」、一部のジブリ作品などが有名である。その他の映画は、頻繁には上映されていない。映画館に行かずに、ケーブルテレビやユーチューブ、映像ストリーミングサービスなどを利用して、外国映画を観る人も若年層を中心に増えている。その影響もあり、日常会話に英語由来の外来語も使われるようになってきている。

2 フィリピン(フィリピン共和国)

<https://youtu.be/bJkNmg48TS8>



<基礎データ(出典:外務省)>

面積	約 30 万km ² (日本は約 38 万km ²)。7107 の島々がある。
人口	1 億人(日本は 1 億 2310 万人)
首都	マニラ
民族	マレー系が主体。他に中国系、スペイン系、少数民族がいる。
言語	フィリピノ語、公用語はフィリピノ語および英語。80 前後の言語がある。
宗教	カトリック 83%、その他キリスト教が 10%、イスラム教 5%(南部ミンダナオ島中心) ※ミンダナオ島では人口の2割以上がムスリム
内政	2016 年南部ミンダナオ島ダバオ市のドゥテルテ市長が大統領になる。治安・テロ・薬物・犯罪・汚職対策、ミンダナオ和平を重要課題に挙げている。
通貨	フィリピン・ペソ(1フィリピン・ペソ=2.13 円[2020 年 7 月時点])
一人当たり GDP	3294 ドル(IMF 推計、1ドル 120 円換算で 39 万 5 千円)
在留邦人数	16,894 人(2019 年 10 月)
在日フィリピン人	297,890 人(2019 年 12 月)中国・韓国・ベトナムに次いで第4位。

<主な歴史>

<https://youtu.be/iP7GSpdlniU>



10世紀	ミンダナオ島がムスリム商人の交易圏に入り、イスラム教が伝わる。
13世紀	南部諸島が完全にイスラム化した。
1521年	スペインが派遣したマゼランがフィリピン諸島中部セブ島に到着。
1564年	スペインのフェリペ2世は、セブ島にスペインの植民地を確保しスペイン領とした。
1571年	イスラムの少なかったルソン島のマニラを攻撃・陥落させ、マニラに入城した。スペインは、カトリックの強制布教と共にフィリピンを支配していく。
1892年	ホセ=リサールがフィリピン独立のためフィリピン民族同盟を組織するがスペインが逮捕。
1896年	ボニファティオが武装蜂起しフィリピン革命を起こす。革命は失敗。スペインの勢力も後退する。
1898年	スペイン領キューバの独立をアメリカが支援したことからアメリカ=スペイン戦争が起こり、アメリカ軍がフィリピンの独立支援を口実にマニラを攻撃しスペイン軍を降伏させた。その後アメリカはフィリピンをスペインから2000万ドルで買い取り植民地化した。
1899年	フィリピン独立を目指しフィリピン=アメリカ戦争が勃発したが、フィリピンは1902年に降伏。
1942年	日本軍がマニラに侵攻・占領。
1946年	フィリピンはアメリカからフィリピン共和国として正式に独立した。
1965年	マルコス大統領はイメルダ夫人とともに、外国資本と結びついた開発独裁を行った。
1972年	マルコス独裁政権はイスラム教徒の多いミンダナオ島にキリスト教徒のルソン島の住民を移住させて土地開発をさせる政策を行ったところ宗教対立が生じ、イスラム教徒はミンダナオ島やスルー諸島の分離独立運動を主張し「モロ民族解放戦線」を結成した。
1986年	マルコス独裁政権に反対する民衆運動がマルコスを退陣させ民主化を実現させた(エドゥサ革命)。アキノ大統領のもとで民主化がすすめられる。その後、1992年ラモス大統領、1995年エストラダ大統領、2001年アロヨ大統領、2010年アキノ3世大統領が政権をとった。

<地理と主要都市>

<https://youtu.be/XLZgsIIJknl>



マニラのあるルソン島は最も面積が大きく約 10 万km²。約 4600 万人の人口があり、世界で 5 番目に人口が多い島。熱帯モンスーン気候で、年平均気温は 26～27℃で、1年を通して気温湿度が高い。4～6月は酷暑、7～11月は雨季、12～3月は乾季。主な都市は、ケソン(276万人)、マニラ(165万人)、カローカン(149万人)。

中部のビサヤ諸島は、海のシルクロード交易の拠点。主な都市は、セブ(87万人)、バコロド(51万人)。

南部のミンダナオ島は、面積約 9 万 5 千km²。デルモンテ社のパイナップル農場やドール社のバナナ農場がある。スールー諸島にイスラム教国スールー王国が 19 世紀末まで存続していた。ムスリムは、スペイン人からモロ人(ムーア人)とよばれ、ミンダナオ島の西部を支配していたが、ルソン島からの移民により支配地が縮小し、宗教対立も起きている(モロ戦争)。主な都市は、ダバオ(145万人)、サンボアング(81万人)。

<職業の文化・習慣>

(女性がよく働く)

フィリピンでは男女関係なく、働ける人・働きたい人が家族を養う国で、働き者の女性が多い。2015年の統計によると、フィリピンの女性管理職の割合は47.6%でアジアでもトップになっている。出産ギリギリまで働いている人や専門職の数も多く、男性が子育てを担うことも珍しくない。

<生活の文化・習慣>

(礼拝)

フィリピンには熱心なキリスト教徒が多く、信仰が生活に浸透しており毎週日曜日にはたくさんの人が教会へ行く。街中にはあちこちに教会があり、中にはショッピングモールで開催されるミサもある。キリスト教に関わるイベントや宗教上の祝日が多いが、信仰を否定するような発言は控えること。

(電気代)

物価・水道代・ガス代はフィリピンよりも日本の方が高いが、電気代は日本の数倍。これは、電気の基本料金が高い、盗電が多い、消費税が高い、電化製品がエコ仕様でないことがあげられる。また、暑い国なのでスーパーなどの冷房はとて寒く、寒いくらいのエアコンは常識だと思っているようだ。

(年長者や子供を大切に)

フィリピンは大家族が多く、年齢が上の子どもが弟や妹の面倒を見ていることが多い。フィリピン人は日本以上に妊婦や子どもを大切にしている、街中でも積極的にサポートをする。また、年長者も非常に大切にしている、両親が年をとったら子どもが養うのが当たり前とされている。

(プライバシー保護の意識)

フィリピン人にはプライバシー保護の意識が薄く、日本ではNGなことも気軽にSNSに載せてしまうことがある。住所なども他人に簡単に教えてしまうことがあるため、注意が必要。

(クリスマス)

キリスト教の最大のイベントであるクリスマスは3ヶ月以上の長い期間をかけて準備をする。他にも、イースターや誕生日なども盛大に祝う習慣がある。

<食の文化・習慣>

(全般)

フィリピンの食文化は、かつて交易が盛んであった中国をはじめとするアジア諸国や、旧宗主国のスペインなどの影響を受けている。主食はインディカ米で、肉や魚の揚げ物が好まれている。また、中国料理・スペイン料理を基に、ココナッツや酢、タマリンドなどで味付けした煮込み料理や炒め物など、フィリピン風にアレンジされた料理が多い。魚介類を使った料理も豊富である。

(スプーンとフォーク)

フィリピンの主食は日本と同じお米だが、箸ではなくスプーンとフォークを用いる。洋食を食べるときのようにフォークとナイフで食べることはない。フォークとスプーンを使わないものは、手で食べる習慣がある。

(味付け)

フィリピンには揚げ物や肉などの高カロリーの料理が多い。野菜が嫌いな人が多く、ファストフードでもハンバーガーよりフライドチキンが注文される。また、甘い物好きで紅茶などには必ず砂糖が入っている。

(おやつタイム)

フィリピンでは、朝昼晩の食事以外に 10 時と 15 時に「メリエンダ」と呼ばれるおやつのある時間がある。甘い物が多いが、サンドイッチのような軽食を食べる人もいる。

(外食)

中間所得者層の間で外食を楽しむ人が増えている。新しく開業したレストランは、若いビジネスマンの恰好の交流の場にもなっている。ファストフードのチェーン店は、地場企業のジョリビー(Jollibee)のほか、マクドナルド、ケンタッキー・フライドチキン、シェーキーズ、スターバックスコーヒーなどの米国系チェーンがあり、幅広い層に好まれている。

フィリピンではイトイン(店内飲食)形式のコンビニエンスストアが多く、店内で飲食をする人が多い。コンビニエンスストアの中ではセブンイレブンが圧倒的なシェアを誇り、フィリピン国内のコンビニエンスストア店舗総数の半分に当たる 1,600 店舗を展開している。ミニストップ、ファミリーマート、ローソンなどの日本のコンビニエンスストアもフィリピンに進出している。

マニラには「ラーメン風」や「一風堂」、「らーめん山頭火」など、日本のラーメンのチェーン店が多く進出している。ラーメン以外では、「吉野家」、「和民」、「ペッパーランチ」、「とんかつまい泉」、「新宿さぼてん」なども進出している。2016 年に「千房」や「ぼてぢゅう」が開業し、お好み焼きがブームになった。

<コミュニケーションの文化・習慣>

(近い距離感)

日本とフィリピンでは、人付き合いでの距離感が違う。ビジネスの世界では握手をし、友人関係では数回会っただけでもハグや頬同士を合わせるなど、肌が触れ合う挨拶をすることが多い。

(フレンドリーな人が多い)

フィリピン人はとにかくおおらかで明るい性格の人が多く。日本に比べて初対面でも話しやすい人が多くコミュニケーションは取りやすい。

(挨拶)

日本では「お元気ですか?」と尋ねるが、フィリピンでは「ご飯食べた?」と聞く。食事を元気のバロメーターだと考えるフィリピン人ならではの挨拶の方法。また、うまく聞き取れなかった場合、フィリピンでは「はあ?」「あ?」と返す。日本では悪い印象になってしまうが決して悪意はないので理解が必要。

<交通の文化・習慣>

(交通ルール)

交通ルールは日本と同じく歩行者優先。しかし、日本よりも信号機が少ないため、歩行者は手を挙げてわたる。

(渋滞)

経済成長に伴い、フィリピンでは自家用車を購入する人が増えているため、交通渋滞が年々深刻化している。フィリピン国内では、車で10分程度の距離でも1時間以上掛かってしまう場合もある。

(ジプニー)

フィリピンには、タクシーでもバスでもないフィリピン独自の交通手段がある。昔のジープを改造して乗り合いタクシーにしたもので、ジプニー(Jeepney)と呼ばれている。地方の隅々まで行き先があり、格安で移動することができる。

<教育の文化・習慣>

(義務教育)

日本は6-3-3-4年制で、義務教育は小学・中学の9年間。フィリピンでは幼稚園が1年、小学校が6年、中学がなく高校が6年、大学4年の1-6-6-4年制となっている。フィリピンの義務教育は幼稚園から高校までの13年間(1-6-6)で、日本の約1.5倍の長さになる。また、日本では4月が新学期のスタートだが、フィリピンは6月にスタートする。1年は4学期に分けられている。

(授業内容)

フィリピンの学校では公用語である英語と、キリスト教に力を入れている。また、フィリピンは1年中暑い国なので体育の授業はほとんどない。

<家族観>

(家族)

フィリピン人は、遠い親戚でも大切にしていたり、家族に仕送りをしたりする人が多い。

(家族の悪口は絶対NG)

フィリピン人の家族を悪くいったり揶揄したりするのは絶対にしてはならない。

<ポップカルチャー>

(アメリカ文化)

フィリピンには米国の文化が広く浸透しており、ファッションや映画、音楽などにおいて影響を強く受けている。

(韓国文化)

韓国のポップカルチャーも人気である。ダンスで人気の K-POP のグループはフィリピン人向けに英語で歌い、好評を得ている。また、韓流ドラマも幅広い層に浸透している。

(アニメ)

フィリピンの大手放送局では日本のアニメが数多く放送されており、専用のチャンネルまである。例えば、1970 年代のマルコス政権下で放映されて大ブームとなった「超電磁マシンボルテスV」は、1999 年からの再放送で再流行し、今でも世代を超えて愛されている。「ONEPIECE」、「NARUTO- ナルト -」、「黒子のバスケ」のような近年のアニメも人気である。

2000 年頃からフィリピンでもコスプレイヤーが出現するようになった。2008 年に始まったイベント「コスプレ・マニア」は、フィリピン最大のアニメ・コスプレのイベントである。毎年、マニラで開催され、2014 年には 2 日間で 2 万 5,000 人の観客が来場した。

<インターネット事情>

フィリピンは「世界有数の SNS 大国」と言われている。人々は週に 53 時間、SNS を利用している。SNS の中でもフェイスブックの利用者が多く、2015 年には人口の 45%に相当する 4,400 万人が利用していた。フィリピン人海外出稼ぎ労働者と、自国にいる家族や友人が、通信料が高額な国際電話の代わりに安価な SNS で会話をしていることも、SNS の利用率が高い理由である。

3 タイ(タイ王国)

<https://youtu.be/UdvyMLMtSSI>



<基礎データ(出典:外務省)>

面積	約 51 万km ² (日本は約 38 万km ²)
人口	6640 万人(日本は 1 億 2310 万人)
首都	バンコク
民族	大多数がタイ族。他に華人、マレー族など。
言語	タイ語
宗教	仏教 94%、イスラム教 5%
内政	2006 年、2014 年に相次いでクーデタが発生するなど内政は混乱していたが、2019 年プラユット政権が発足し民政復帰している。
通貨	バーツ(1ドル=31.3 バーツ[2020 年第3四半期時点])
一人当たり GDP	7810 ドル(IMF 推計、1ドル 120 円換算で 93 万 7 千円)
在留邦人数	75,647 人(2018 年 10 月)
在日タイ人	54,809 人(2019 年 12 月)

<主な歴史>

<https://youtu.be/L3orbrBTh9A>



13 世紀初	中国南部雲南地方にいたタイ人が南下し、現在のタイの地域に移住する。
1257 年	チャオプラヤ川上流のスコータイに、タイ人の国家スコータイ朝を建国。1283 年タイ文字を作り上座部仏教を保護した。
1351 年	チャオプラヤ川下流のアユタヤに、タイ人の国家アユタヤ朝を建国。インドや中国と交易を行う港市国家だった。
1438 年	アユタヤ朝がスコータイ朝を併合し、強大な国家になった。
17 世紀	インド・中国・オランダ・フランス・日本などと貿易を行う国際商業都市として栄えた。
1767 年	ビルマを統一したコンバウン朝がタイに侵入し、アユタヤ朝を滅ぼす。
1768 年	地方のトンブリー朝のタークシンがビルマ人を撃退し、独立を回復した
1782 年	トンブリー朝のチャクリがタークシン王を殺害しラタナコーシン朝を建国。バンコクを中心に交易と農業で繁栄させ周辺地域を統合し、領土は現在のラオスやカンボジア、マレーシアに及んだ。国名はシャム。ラタナコーシン朝は現在も存続しており、国王はラタナコーシン朝の王。
1904 年	19 世紀から英仏が侵攻し植民地化の危機に陥る。フランスにメコン川東岸を割譲したのをみたイギリスは、チャオプラヤ川流域を両国の緩衝地域とする英仏協商を締結し、タイは英仏による植民地化を免れた。
1940 年	第二次大戦でドイツがパリを占領すると、タイ軍はフランス領カンボジアに侵攻し日本の仲裁で領土回復に成功した。
1942 年	英軍がバンコクを空爆するとピブン政権は英米に宣戦布告し、タイは日独伊の枢軸国側で参戦した。1945 年太平洋戦争後は、反日グループ(自由タイ)がアメリカに協力したおかげで戦争責任は不問になり、アメリカの支援を取り付けた。
1959 年	クーデタにより政権に就いたサリット将軍は、開発独裁を展開。以降もクーデタによる政変が起こるたびに国王が調整するという、独自の立憲君主制が機能している。

(タイのクーデタ)

1973 年	タノム首相が開発独裁を推進。反政府運動が激化し、プミポン国王が仲裁。タノム首相が辞任。
1991 年	軍部クーデタにより、チャートチャーイ内閣が退陣。スチンダー陸軍司令官が首相就任。
1992 年	軍人内閣に反対した市民に軍が発砲。プミポン国王がスチンダーを辞任させた。
2006 年	軍部クーデタにより、タクシン政権を倒す。プミポン国王はクーデタを支持。
2007 年	総選挙でタクシン派内閣ができたが、反タクシン派が占める憲法裁判所がタクシン派首相を失職させる司法クーデタが起きた。
2014 年	軍部クーデタにより、タクシン政権を倒す。プラユット陸軍大将が軍事政権を樹立。プミポン国王(ラーマ 9 世)が死去。ラーマ 10 世が即位。
2021 年	不敬罪適用や新型コロナウイルス対策を名目とした行動規制で反軍政デモを抑えている。

<地理と主要都市>

<https://youtu.be/j7CuToV-Crc>



北部:ランナー王国の古都チェンマイ、スコタイ王国のピッサヌロークがある影響で、「ランナースタイル」と呼ばれる独自の文化がいまでも色濃く残る。

チェンマイ(17万4千人)、ナコンサワン(9万5千人)

東北部:ほぼ全域にコラート台地が広がる。雨量が少なく農作物が育ちにくい。

ナコンラーチャシーマー(17万4千人)、ウドンターニ(15万5千人)、コーンケン(13万人)

東部:タイ湾や森林資源、鉱物資源に恵まれている。リゾート地パタヤがある。

パッタヤー(8万4千人)

中央部:チャオプラヤ川の下流域にはバンコクやアユタヤ王朝がおかれ、政治・経済・文化の中心を担ってきた。

バンコク(578万人)、ノンタブリー(27万人)、ナコンパトム(9万3千人)

南部:世界的に有名なプーケットやサムイ島などビーチリゾートが点在。内陸部は熱帯のジャングルが広がる。

ハジャイ(15万7千人)、ナコンシータンマラート(10万人)

<生活の文化・習慣>

(笑顔)

タイは「微笑みの国」。笑顔でいることは周りのみんなに良い影響を与えるという考えを持っていて、いつどんな時でも笑顔で過ごす。

(マイ・ペンライとサバーイ)

マイ・ペンライ(問題ない・気にするな)とサバーイ(快適・気持ちいい)がタイ人を良く表しているといわれる。

(階級社会)

タイは階級社会が根強く残っており、相手の階級を気にする。

(敬虔な仏教徒)

敬虔な仏教徒が多く、穏やかで争いごとを好まないため、感情とくに怒りを表に出さず我慢する人が多い。タイの仏教は日本と異なり上座部仏教(出家して悟りをひらき煩惱の苦に満ちた生を解脱するという考え方の仏教)で戒律が厳しい。僧侶は飲酒、肉食、結婚などが厳しく禁じられており、社会から尊敬されている。

(殺傷を嫌う)

日本では蚊やハエは殺虫剤などで殺すが、タイ人はどんな小さな虫でも殺すことを嫌がる。これは、仏陀の生き物をむやみに殺してはいけないという戒めが由来となっている。ハエや蚊は追い払い、小動物は逃がす。

(正月が3回ある)

日本の正月は1月1日だが、タイは1年のうちに正月が3回ある。日本と同じ1月1日、旧正月、タイの旧暦の正月である。旧正月では花火や爆竹を鳴らし盛大にお祝いし、毎年4月13日から15日に行われるタイ旧暦の正月ではソンクラーンという水かけ祭りが行われる。

<食の文化・習慣>

(スプーンとフォーク)

主食はお米。タイのお米は細く粘り気がないのが特徴で、炒めて食されることが多い。箸も使われるが、特に高級料理店などではスプーンとフォークを用いて食べる。

(外食)

タイの街中には朝から晩までたくさんの屋台が営業していて、外で食事をする人がたくさんいる。また、家で食事をする場合も屋台でおかずを買うことが多い。1日3度の食事を規則的に取るのではなく、空腹を感じたときに少量の料理を買って食べるという昔ながらの習慣も残っている。新型コロナウイルス感染症の流行により、タイでは一時期、飲食店内での飲食が禁止された。これをきっかけに、従来からあるアプリを使った食事の宅配サービスの普及が進んでいる。

(マナー)

日本では、味噌汁などはお椀に口をつけて飲むが、タイでは器を持ち上げ口をつけるのはマナー違反。タイでは、スープはスプーンやれんげを使って飲む。また、日本では、麺類は音を立てて食べるが、タイでは音を立てて食事することはマナー違反。音を立てて食事することは、オナラやゲップよりも下品なこととされている。

(食事は辛い、飲み物は甘い)

トムヤムクンなどに代表されるように、タイの食べ物はとにかく辛い。その反面、飲み物は練乳がたくさん入っている甘いものが好まれる。

(禁酒日)

タイには禁酒日があり、年に何度か仏教の祝日や選挙の日などに行われる。お酒を1口も口にできないという訳ではなく、お店で販売されなくなったり、レストランなどで提供されなくなったりする。

(日本食)

タイでは日本食の人气が年々高まっている。寿司、ラーメン、丼ものなどは既にタイ人の食生活に溶け込んでおり、日本の外食企業の進出も進んでいる。タイ国内の日本食レストランは、総合和食店が最も多く、次いで寿司、ラーメン、すき焼き・しゃぶしゃぶ、居酒屋の順であった。

<コミュニケーションの文化・習慣>

(名前の呼び方)

タイ人は正式な名前が長く、覚えることが大変なこともあってニックネームで呼び合う習慣がある。仕事の場でも例外ではない。タイ人を採用した際は、まずどのように呼んだらよいかを確認する必要がある。慣れた名前と呼ぶことで、よりコミュニケーションを取りやすくなる。

(挨拶)

タイにはワイ(合掌)という挨拶があり、ワイで始まりワイで終わると言われる。ワイは、両手を自分の胸部中心に合わせてから、ゆっくりと軽く頭を下げる。いい加減にすると評価が下がってしまうので、タイ人と会う際は事前に勉強しておくが良い。

(フレンドリー)

タイ人は、基本的には誰に対してもフレンドリーで、人間関係をとても大切にする。日本人は上司や同僚との人間関係が良好でなくても仕事は仕事と割り切るが、タイ人は仕事を人間関係の上に成り立っているものと考えている人が多い。

<交通の文化・習慣>

(渋滞)

タイは車やバイクの数に対して道路整備が間に合っておらず、世界二番目に渋滞が多い。特に、都市部では10分で行けるところが2時間かかったり、車が全く動かなかったりということがよくある。日本の渋滞とタイの渋滞は比べ物にならない。

(交通事故)

タイは交通事故が多い。2015年のWHOによる交通事故についてのレポートによると、10万人あたりの死亡者数が36.2人と世界で2番目に多い(1位はリビアで73.4人。日本は4.7人)。交通事故の多さは、交通渋滞と並んで深刻な問題となっている。

<教育の文化・習慣>

(義務教育)

タイの教育制度は日本と同じ6-3-3-4年制で、義務教育も日本と同じ小学校と中学校の9年間。日本と違うのは2学期制で、前期は5月中旬から10月中旬まで、後期は11月上旬から翌年の3月中旬。長期休みは3月から5月の約2か月。

(仏教の時間)

授業は母国語のタイ語で行われるが、地域によっては英語・中国語などの外国語にも力を入れている。また、ほとんどの学校で週1回程度ボーイ/ガールスカウトや仏教の時間が設けられている。

<家庭の文化・習慣>

(働く女性が多い)

タイの女性は、結婚後専業主婦になることが少なく、むしろ男性よりもよく働く傾向にある。子どもの面倒は母方の祖父母が見るのが一般的なので、子どもがいても働きやすいという背景がある。

一方で、男性は働かない人が多い。僧侶になったり、結婚後働かず子育てをしたりする男性が多い。

<社会の文化・習慣>

(愛国心)

タイ人は愛国心が強く、国王及び王室を非常に敬愛している。仕事などでタイ人と接する上では、この点についても理解しておく必要がある。冗談でもタイ人にタイや国王のことを悪く言うと、信頼関係は一気に失われてしまうので注意が必要。

(国王や仏教)

国王や仏教に敬意を払って接し、寺院の近くを通る時は両手の平を合わせるなどをするとう信頼関係が深まる。

4 中国(中華人民共和国)

<https://youtu.be/YnZkvlPZmIY>



<基礎データ(出典:外務省)>

面積	約 960 万km ² (日本は約 38 万km ² 約 26 倍)
人口	14 億人(日本は 1 億 2310 万人 約 11 倍)
首都	北京
民族	漢民族約 92%、他に 55 の少数民族
言語	中国語
宗教	道教、仏教、儒教、イスラム教、キリスト教など
内政	2021 年までに小康社会(ややゆとりのある社会)を実現する、2035 年までに社会主義現代化を実現し、2049 年に富強・民主・文明・和諧(調和)の美しい社会主義現代化強国を実現する目標を立てている。
通貨	人民元(1ドル=6.5 元[2020 年 12 月時点])
一人当たり GDP	10582 ドル(IMF 推計、1ドル 120 円換算で 127 万円)
経済概況	日本にとって中国は最大の貿易相手国であり、日系企業の海外拠点数は第1位で日中経済関係は緊密になっている。
在留邦人数	116,484 人(2019 年 10 月)
在日中国人	813,675 人(2019 年 12 月)

< 主な歴史 >

https://youtu.be/q_Aw05dJej4



1840 年	清がアヘン戦争でイギリスに敗れ、香港割譲、植民地化の危機が始まる。
1856 年	アロー戦争で英仏に敗れ、開港・キリスト教布教を認める。
1884 年	清仏戦争に敗れ、フランスのベトナム保護国化を許す。
1894 年	日清戦争に敗れ、朝鮮の独立を認め、遼東半島・台湾を割譲する。
1898 年	ロシアが満州遼東半島、イギリスが長江流域、ドイツが山東半島、フランスが中国南部を勢力圏として中国分割が進んだ。
1900 年	列強に対する民衆の反発から義和団事件がおこると列強は反乱を抑え軍隊を駐留させた。
1904 年	日露戦争に勝った日本は、韓国を併合し満州遼東半島に侵出。
1912 年	孫文が辛亥革命を成功させ中華民国を成立させた。中華民国は袁世凱が総統になり独裁権力を握る。孫文は広東軍政府(中国国民党)をつくり、北京軍閥政府と対抗した。
1924 年	孫文は中国共産党を通じてソ連の協力を得て、北京軍閥政府と帝国主義国を倒し民族統一することを目指したが翌年病死。その後、中国国民党は蒋介石が実権を握る。
1928 年	北伐を開始した蒋介石は南京で国民政府を樹立し共産党員を排除した上で、北京軍閥政府を倒し、中国統一を完成させた。中国共産党はいったん引き、毛沢東を中心に農民の支持を得て党勢を拡大した。
1937 年	日中戦争勃発。国民党と共産党は第二次国共合作を成立させ日本に対抗した。
1946 年	1945 年日中戦争が終結後、国民政府と共産党の内戦が本格的に始まった。共産党が土地改革を実施しながら国民の支持を延ばしていく。国民政府は政治腐敗が進行し支持を失う。
1949 年	共産党により中華人民共和国が樹立されると、国民政府(中華民国政府)は台湾に遷都した。
1953 年	毛沢東が第一次五カ年計画を発表。工業化と農業集団化を進めた。ソ連の援助で成功。
1958 年	毛沢東が第二次五カ年計画を発表。鉄鋼生産増強、農業の人民公社化を進めたが失敗。鄧小平などの改革派が台頭し資本主義経済の導入を試みる。
1966 年	毛沢東が権力回復をねらい、文化大革命を強行し党内の改革派を失脚させた。権力を四人組が掌握する。改革派の周恩来・鄧小平は四人組に対立した。
1978 年	鄧小平が政権を握り、改革・開放政策を推進。米中・中ソ国交正常化、人民公社解体、市場経済化をすすめたが、共産党一党支配からの政治改革は行わず、民主化運動を弾圧した。
	鄧小平死去後、江沢民、胡錦涛、温家宝らは鄧小平の社会主義体制を維持したまま資本主義を導入する社会主義市場経済をめざした。現在、社会主義を超越した資本主義大国化が進む一方で、政治権力を集中させ民主化を抑え込んでいる習近平も同じ路線である。

<主要都市>

<https://youtu.be/1Mx5ExRETA4>



広州市(広東省)	4860 万人	成都市(四川省)	975 万人
上海市(直轄市)	3110 万人	杭州市(浙江省)	845 万人
北京市(直轄市)	2070 万人	汕頭市(広東省)	815 万人
天津市(直轄市)	1180 万人	武漢市(湖北省)	810 万人
廈門市(福建省)	1010 万人	瀋陽市(遼寧省)	780 万人

<地域別性格>

※参考資料: 百度文庫「中国各个地方人性格特点」

(華北) プライドが高くやや保守的な面がある。

北京人	義理堅く一度信頼関係を結ぶと自身の損得を顧みず手を差し伸べる。正義感があり公平・公正でルールを守る。
河北人	陽気で明るい。中国国内で一番ユーモアがある人々だと思われている。
河南人	礼儀を重んじるが排他的な部分もあり、保守的で封建的。少林寺拳法が盛ん。中国人のルーツ。
天津人	商人が多く国際的センスが高い。
山西人	商業的才能と大企業精神を持っている。純朴できさく。
山東人	善良で直線的、誠意がありサッパリしている。孔子の出身地だけあって、人間関係では上下関係を重んじる。

(華中) 常時海外を見据え、流行に敏感でセンスに富む。

上海人	契約を結ぶまでは苦勞するが、いったん契約をすれば必ず守るので安心できる。
安徽人	素直で温かく温和。
浙江人	従順で印象はよい。

(華南) 高学歴者が多く、海外志向が強い。苦しみ耐え着実に仕事をする。唐の時代から海外で商売を行っており、世界に広がった華南(広東)商人が華僑とよばれるようになった。

湖南人	正直で、強い自己意識と強い反抗精神を持っている。多くの軍人や官人を輩出している。
福建人	沿岸地域は先取的で商売もうまく、臨機応変に対応する。独立心が強く言葉は少ないが実行力がある。冒険を好みコツコツした仕事が得意。台湾人のルーツ。
海南人	気さくで明るい。
広西人	反抗心が強い傾向がある。
香港人	中国に対する帰属意識は低い。
マカオ人	8割が広東人。商売に対する情熱が強い。

(東北) 忍耐強く素朴で裏表がない。英雄を崇拜し、勇敢で力強い。親切で男気がある。

黒竜江人	豪放で粗いが素朴。
遼寧人	才能に恵まれており、仕事がうまい。

(西北) 率直で忠実。心温かい。仕事ではマナーを重んじる。また、自由で簡単に屈服しないこともある。

甘肅人	素朴で、劣悪な環境に耐える忍耐力がある。
青海人	保守的で変化を嫌う。素朴ながら芯が強い。
内モンゴル	客を喜んで受け入れる。一度決めたことは必ず行う。
回族	排他性が強く素朴。礼儀正しくムスリムとしてのアイデンティティを保っている。
ウイグル人	豪放で、だれとでも友達になることができる。

(西南) 穏やかな性格で、秩序と礼儀を重んじる気風が多い。

重慶人	利己的な考えを好まず名誉を重んじる。大胆かつ細心な面がある。
雲南人	素朴で楽天的。
四川人	純朴で、穏やかで、秩序と礼儀を守る人が多い。
チベット	民族意識が非常に強い。純朴で、実直で嘘がない。

<中国人の伝統的価値観>

儒教に基づくもので「礼」「仁」その中核をなす。礼は階級制、身分制を維持する役割を果たし、仁は愛や同情の気持ちで血縁関係をもっとも基本的な仁としている。中国では何度も社会変化が起きたが、この伝統的価値観は失っていない。中国人は血縁関係をあらゆる人間関係の中心に置き、家族との絆を何よりも大切にす。

<中国人の仕事観>

(社会的地位)

社会的地位が高く、羨望の的になる職業を目指す人が多い。そのため、公務員人気が高いが、大学卒業後の理想的な進路として、起業して経営者になる、海外へ留学、一流企業への就職が挙がっている。

(大都市人気)

大都市で働くことへの人気は高く、多少給料が安くとも、大都市での求人には応募が殺到する。

(安定)

近年、中国の一般消費者の間では、堅実で安定した生活を望む傾向が見られる。経済成長が鈍化している上、住宅・教育への経済的負担の増大や、高齢化社会の進行による老後の生活設計への注目の高まりなどがその背景にあると考えられる。そのため、生活面で安定性のある公務員が就職先として注目され、2018年の高級国家公務員試験は、競争倍率が過去最高の4,000倍と報じられた。

サラリーマンも安定した職業形態と考えられており、世帯年収も高い。中国のサラリーマンの平均世帯年収は251.6万円(15.4万円)で、非サラリーマン世帯の平均世帯年収129.1万円(7.9万円)の約2倍多い。

<中国人の金銭観>

中国では長い間お金は不潔なもののように扱われてきた。数千年続いた封建社会は、お金を持っているかどうかではなく、職業によって社会的な地位が決まっていた。士農工商という身分制度によって、商人は金儲けを目的とした人間なので、社会的地位も最下位だった。儒教では、人間のすべての行動は、ひとたび金に関わると、動機そのものも疑われてしまうと考えられていた。いわばお金は「万悪の元」だったのである。

以前の中国人は、みんな貧乏でお金は無かったが、友情を築くためにお金を使うことが一番だと思っていた。お金を借りてでも友人に贅沢な料理を食べさせることが、以前の中国人の金銭観、友人観であった。

<生活の文化・習慣>

(年齢の数え方)

中国では、日本のように満年齢ではなく、生まれたときを1歳とする「数え年」で年齢を数える。

<食の文化・習慣>

(箸)

中国も日本と同じく食事に箸を使うが、中国の箸は日本の箸よりも 5cm ほど長く、横に置く日本とは違い縦に並べる。

(少し残す)

日本では食べ残しはあまり良くないとされているが、中国では反対。特に会食の場などで料理を全て食べると、「満腹ではない、もてなしが足りなかった」という意味となってしまう。自分の取り皿にとった分は全て食べ、大皿の料理は少し残すとよい。

(割り勘)

日本では同僚や友達との食事の支払いは割り勘が多いが、中国ではそういった習慣がほとんどない。友達同士であっても、誘った人や年齢が上の人が支払いを行うのが一般的。

<コミュニケーションの文化・習慣>

(義理堅い)

中国人は、親しい間柄になれば非常に親身に接してくれる。また、一度でも助けてもらったことがあれば、その人に対する恩を忘れることはない。

<お金の文化・習慣>

(現金)

中国では、偽札が非常に多く出回っている。そのため、日本よりも電子決済の普及率が高く、現金を持ち歩く習慣のない人が多くなっている。中国で買い物をして新札を出すと、古いお札はないのかと聞かれるほど。

<教育の文化・習慣>

(教育制度)

中国の教育制度は日本とほぼ同じで、基本的に小学校と中学校の合計 9 年間は義務教育で、その後高等学校 3 年、大学 4 年と続く。幼稚園は 3 年通う人が多く、この点も日本と同じ。学年の始まりはアメリカと同じ 9 月から。

(学校教育)

中国の小学校は、教科ごとに担当する先生が違っておりいわゆる教科担当制。また、地域によっては、小学校 1 年から主要教科として英語を学ぶところもある。

(成績重視)

中国は、日本よりも成績重視の面が強く、多くの宿題をこなすため家族が面倒を見なければならないことも多い。高校生は、部活動にはあまり力を入れず寝る間も惜しんで勉強する。

<家庭の文化・習慣>

(家庭)

中国では、日本よりも血縁関係が重要とされている。毎日家族でご飯を食べることを当たり前だと考えており、家族の時間をとても大切にしている。日本では、親の「家庭」と子の「家庭」はそれぞれ独立しているが、中国でははっきり独立しておらず、相互に依存していると言われる。

(夫婦別姓)

中国は、歴史的に夫婦別姓で、日本のように「家に入る」という考えはない。子どもが生まれた場合は夫側の姓を名乗ることが多いが、最近は両親の姓を組み合わせて名乗ったり(例えば、夫が王、妻が李の場合、子の姓を王李とする)、兄は父、弟は母の姓を名乗ったりすることもある。

<スマートフォン>

中国では携帯電話(スマートフォンを含む)の契約件数は、2015年に13億574万件に達した。スマートフォンはショッピングの決済手段としても不可欠な存在となっており、キャッシュレス決済比率が日本は18.4%と少ないのに対し、中国では60.0%になっている。

<動画サイト>

中国では、様々な情報をインターネット上の記事や動画共有サイトから得ることが日常となっている。年代を問わず、映画やテレビドラマは「土豆網(www.tudou.com)」、「優酷網(www.youku.com)」などの人気動画共有サイトで鑑賞するのが一般的である。「愛奇艺(www.Aiqiyi.com)」などの動画サイトでは、放映権を取得して最新映画などを配信している。

世界的な動画共有サービスのYouTubeや、日本のニコニコ動画などは、中国政府による検閲の対象となっており、中国国内からはアクセスできない。また、Facebook、LINE、Twitterも、中国では基本的に使えない。

5 台湾

<https://youtu.be/9shoBqSaxM4>



<基礎データ(出典:外務省)>

面積	約3万6千km ² (九州とほぼ同じ)
人口	2360万人(日本は1億2310万人)
首都	台北
民族	漢民族約92%、他に55の少数民族
言語	中国語、台湾語、客家語
宗教	道教、仏教、キリスト教など
内政	現総統は民進党の蔡英文で、産業発展、社会の安定、安全保障、民主の深化を方向性として打ち出している。近年中国の統一圧力が強くなり台湾を軍事威嚇する中、米中対立が本格化し、台湾はその最前線に立たされている。
通貨	新台幣ドル(1ドル=29.97 新台幣ドル[2019年12月時点])
一人当たりGDP	26528ドル(IMF推計、1ドル120円換算で318万円)
日台関係	日本の台湾との関係の基本的立場は、非政府間の実務関係として維持している。台中問題は当事者間で解決されることを希望する立場をとっている。
在留邦人数	24,280人(2018年10月)
訪台者数	217万人
訪日者数	489万人

<主な歴史>

<https://youtu.be/9v8Gva9G1fY>



1624年	オランダ東インド会社、南部に要塞を建設。
1626年	スペイン、北部に要塞を建設するが、42年にオランダ東インド会社がスペインを追放。
1644年	李自成の反乱で明朝が滅亡し、満州族の清が清朝を建てた。
1661年	明朝の軍人鄭成功が清朝に対抗するため「反清復明」を掲げ戦う本拠地を確保するため、台湾の東インド会社を駆逐し、台湾を統治した。
1683年	清朝、台湾を攻撃し鄭氏政権を滅ぼしたが、清朝は化外の地として積極的に統治しなかった。
1894年	日清戦争で清が敗北し、下関条約で台湾を日本に割譲した。日本は台湾総督府を設置。
1945年	日本の敗戦により、蒋介石南京国民政府が台湾統治をはじめた。
1949年	共産党により中華人民共和国が樹立されると、国民政府(中華民国政府)は台湾に遷都した。このとき、大陸から移住してきた人を外省人、以前から台湾に住んでいた人を本省人という。
1965年	共産勢力に対抗するためアメリカの支援を受けていた台湾は、ベトナム戦争で高度成長を果たす。
1996年	台湾初の総統民選を実施、国民党の李登輝総統が誕生した。
2000年	台湾の建国(独立)を目指す民進党の陳水扁が総統に就任。台湾初の政権交代が行われた。
2008年	国民党の馬英九が総統になり、中国市場を意識した経済政策重視政策を行った。
2012年	習近平が共産党総書記に就任。
2016年	民進党の蔡英文が総統になる。
2019年	米政府が台湾に F16 戦闘機売却を承認。
2021年	中国政府による検疫政策で台湾産パイナップルの輸入禁止措置が行われる(フリーダム・パイナップル)。これに対し、香港、日本、シンガポール、カナダなどが輸入支援を行った。 日米首脳会談で台湾海峡の平和と安定の重要性を明記。

<主要都市>

<https://youtu.be/DtkfcmrXvEg>



- 台北市 266 万人
○行政・経済・通信の中心
- 新北市 400 万人
- 桃園市 223 万人
○工業地帯
- 新竹市 44 万人
○台湾のシリコンバレー
- 台中市 280 万人
- 台南市 188 万人
○台湾の京都
- 高雄市 277 万人

<仕事の文化・習慣>

(時間)

おおらかでのんびりしている台湾人は、日本人ほど時間に厳しくない。

(昼寝)

日本との大きな違いの1つが、昼寝の習慣があるところ。台湾では、約85%の人が仕事中に消灯し昼寝をする時間を設けている。

<生活の文化・習慣>

(夏の断水)

台湾には四季がない。温暖で夏の気候・気温が1年のほとんどを占めているが、雨が少なく台湾南部では乾季の水不足が深刻である。夏になると定期的な断水がある。

(コンビニ)

台湾のコンビニでは他の店舗で購入した食べ物を持ち込んで食べる人が多い。また、1つ買うともう1つ同じものがもらえる「買一送一」が見られる。化粧品やシャンプーなどの日用品が多い。

(トイレ)

台湾にはウォシュレットがほとんど設置されていないため、日本のウォシュレットに戸惑う台湾人は多い。

<食の文化・習慣>

(外食)

台湾人は外食が多い。台湾には夜市や簡易食堂がそこかしこにあり、夜だけでなく朝から外食する人が多い。理由としては、台湾の大都市の賃貸住宅にはキッチンのない物件が多いことなどが考えられる。

(マナー)

台湾も日本と同じように麺類をよく食べるが、食べるときに音を立てるのはマナー違反。

(水)

台湾人は、食事の際に水を飲む習慣がない。水の代わりに味の薄いスープを飲んでいる。また、かつて水道水は危険と言われていたせいで、水道水は飲まない。現在は改善されたようだが、それでもその名残がミネラルウォーターのペットボトルやドリンクスタンドのジュースを飲む。

(喫煙)

台湾は、喫煙できる場所に関しては日本よりもずいぶん厳しい。場所だけでなく罰金も高く設定されている。

<コミュニケーションの文化・習慣>

(フレンドリー)

台湾人は、フレンドリーな人が多く、親切でおおらかな人が多い。

<お金の文化・習慣>

(チップ制度)

日本と同じく、台湾にはチップを払う習慣はない。高級な飲食店やホテルなどでは、「サービス費〇%」という料金がかかることがある。これはいわゆる「サービス料」である。

(キャッシュレス)

台湾でも、カードやスマホなどによるキャッシュレス決済が浸透している。近頃では屋台などでも電子マネーが使えるようになっており日本よりも普及率が高い。

<交通の文化・習慣>

台湾では、車線が日本とは逆で右側通行。交通量が多く信号が赤でも右折していく車やバイクが多い。また、台湾は歩行者優先ではなく車優先。

<教育の文化・習慣>

(6-3-3-4 年制)

台湾の教育制度も日本と同様、小中高大の 6-3-3-4 年制。しかし、義務教育の期間は 6 歳から 18 歳、2 学期制で上学期は 8 月～1 月、下学期が 2 月～7 月となっている。就学に関しても日本と違って、その年の 8 月 31 日までに満 6 歳になった者が同年の 9 月 1 日に入学する。

(昼寝の時間)

台湾の義務教育では、昼休みの半分は昼寝の時間とされていて机に突っ伏して静かに寝なければいけない。そのため、社会人になっても職場で昼寝をするのが当たり前となっている。

(英語教育)

台湾は英語教育に熱心な国で、英語を使う幼稚園も多く、小学校 1 年生から外国語科目の授業がある。

<家庭の文化・習慣>

(家族)

台湾人は、日本人よりも家族とのつながりを大切にしている。家族・親族経営の会社も多いのが特徴。旧正月などの節目のイベントは家族で過ごすのが一般的。親戚付き合いも広く、大人数で過ごすのが当たり前であるため、日本人は驚く人も多い。

<スポーツ>

近年の台湾人の生活習慣、あるいは余暇の過ごし方として、スポーツをする人が増えている。台湾教育部体育署の調査によると、何らかのスポーツをする習慣のある人は 85.3% で、10 年前より約 10 ポイント増加している。親しんでいるスポーツは、ウォーキング・ジョギングが 53.2%、ランニングが 24.4% となっており、登山・トレッキング 11.6%、サイクリング 11.4% と屋外スポーツが続いている。

6 大韓民国

https://youtu.be/9OM_T4yau2w



<基礎データ(出典:外務省)>

面積	約 10 万km ² (日本の約 4 分の 1)
人口	5178 万人(日本は 1 億 2310 万人)
首都	ソウル
民族	韓民族
言語	韓国語
宗教	プロテスタント(968 万人)、仏教(762 万人)、カトリック(389 万人)など
内政	一院制で 300 議席を、「共に民主」党 172 議席、「国民の力」党 103 議席で分ける二大政党制になっている。2017 年文在寅大統領就任。
通貨	ウォン(1ドル=1088 ウォン)[2020 年 12 月時点]
一人当たり GDP	30644 ドル(IMF 推計、1 ドル 120 円換算で 367 万円)
日韓関係	近年、慰安婦問題、竹島問題、徴用工問題などで日韓関係が非常に厳しい状況に陥っている。
在留邦人数	40500 人(2020 年 10 月)
在日韓国人	43 万 5459 人(2020 年 6 月)

<主な歴史>

<https://youtu.be/XYRgi-BBmWQ>



4世紀	三国時代	高句麗・新羅・百濟の三国が朝鮮半島に立つ。
676年	新羅・渤海	新羅、朝鮮半島を統一。高句麗滅亡後、渤海が建国。
892年	三国時代	新羅で内紛が相次ぎ、地方豪族が独立し、後百濟・後高句麗を建国。
936年	高麗	後高句麗の王建、高麗を建国し新羅を併合。後百濟を滅ぼし半島を統一。
1126年		高麗、金に服属。
1259年		元の属国化。
1388年		親明派の李成桂がクーデタを起こし実権を掌握。
1392年	朝鮮	李成桂、高麗王に即位。国名を「朝鮮」とする。
1592年		豊臣秀吉侵攻。
1638年		清に服属。
1876年		江華島事件による日朝修好条規で開国。
1894年	大韓帝国	甲午農民戦争(東学の乱)が起こる。日清両国が出兵し日清戦争に発展。下関条約で、清は宗主国の立場を失った。国名を大韓帝国に改める。
1910年	朝鮮	日本に併合される。日本は京城に朝鮮総督府設置。
1945年		日本が太平洋戦争に敗北し、日本の統治終了。連合国軍の管轄下になる。
1948年	大韓民国	アメリカは南側に李承晩大統領「大韓民国」、ソ連は北側に金日成首相「朝鮮民主主義人民共和国」を成立させる。
1950年		朝鮮戦争勃発。
1953年		板門店で休戦協定調印。北緯 38°線を軍事境界線とする。
1961年		朴正熙、クーデタで政権奪取し大統領になる。日米両国の支援を得て「漢江の奇跡」と呼ばれる高度経済成長を達成。1979年暗殺される。
1980年		全斗煥大統領。大不況下にあった経済を復活させた。
1988年		盧泰愚大統領。ソウル五輪開催。1991年国際連合加盟。
1993年		金泳三大統領。アメリカの北朝鮮侵攻を回避。アジア通貨危機。
1998年		金大中大統領。太陽政策(北朝鮮宥和政策)。南北首脳会談実施。
2003年		盧武鉉大統領。南北首脳会談。
2008年		李明博大統領。四江整備事業。ソウル G20開催。
2013年		朴槿恵大統領。朴正熙大統領の子。
2017年		文在寅大統領。平昌五輪開催。南北首脳会談。

<主要都市>

<https://youtu.be/c3YrQmRA-Es>



ソウル市	974 万人
釜山市	341 万人
仁川市	295 万人
大邱市	243 万人
大田市	147 万人
光州市	145 万人
水原市	119 万人
蔚山市	114 万人

<韓国人の地域別気質>

※以下の HP からの情報をまとめた。

<https://korean-culture.com/culture/area01.html>



https://www.asia-future.com/president_blog/post_658



京畿道(キョンギド)	賢くておしゃやれな都会人で、計算高く、文句が多い。肉体労働を嫌う。
江原道(カンウォンド)	ゆっくり言葉を話し、のんびり屋で正直。純粹。
忠清道(チュンチョント)	素直で人柄がよく、おっとりとした人が多い。ゆっくりしてはつきりしない。
全羅道(チョルラト)	繊細で人当たりが柔らかい。計算高いところもある。気持ちがよく変わる。
慶尚道(キョンサント)	素朴で寡黙な働き者。釜山の人は開放的で情に厚い。礼儀正しく気が強い。
済州島(チェジュド)	団結力があり、人見知り。女性は働き者で気が強い。

<仕事の文化・習慣>

(スピード重視)

とりあえずやってみて、作業を行いながら修正をしていく。

(仕事の優先順位)

上下関係が厳しい韓国では、仕事においても上司から与えられた仕事の優先順位が高くなる。日本ではケースバイケースで優先順位を変えるが、韓国人は本来しなければいけないことがあっても、先に上司から与えられた仕事を行う。

(人間関係を重視)

韓国社会では、日本よりも人間関係が重視される。例えば、業績の良い A 社と遠い親戚から紹介を受けた B 社で内定をもらった場合、B 社を優先する。日本でも縁故採用や家族経営はあるが、韓国の方が圧倒的に多い。

<生活の文化・習慣>

(喫煙)

儒教の教えが根強く残っていることから、韓国では女性が道端や公共の場所など人目につく場所で煙草を吸うことはほとんどない。また、男性でも上司や目上の人などの前で吸うことはほぼない。

(整形)

韓国では容姿に対して過敏で、美容に対する意識がとても高い。美容外科のクリニックは 4000 あり、価格競争の結果、価格は日本の半額以下になっている。

(お風呂)

韓国にも日本と同じように湯船に浸かる習慣があるが、家庭でお風呂に入る習慣があまりない。その代わりにあかすりやサウナ、銭湯などによく行く。

(旧正月)

韓国では、1 月 1 日より旧正月をメインでお祝いする。旧正月は太陽暦のため毎年日付は変わり、日本の年末年始と同様に旧正月に 1 週間ほどの休暇を取る。

<食の文化・習慣>

(箸とスプーン)

韓国では、日本と同じように麺や白米をよく食べる。箸を使うところも同じだが縦向きに置く。また、日本ではスプーンは、主にスープを飲むときなどに使うが、韓国ではビビンバやおかゆが多いため、ご飯ものを食べるときに使われる。

(マナー)

日本では当たり前、麺をすする、お皿を持って食べる行為は韓国ではマナー違反。メイン料理や温かい料理は右側におき、温かいものは温かいまま食べる。

(目上の人との食事)

韓国には儒教の考えが根付いており、目上の人とお酒を飲むときのマナーがある。まず、正面ではなく横を向いて飲むことが正式とされている。お酒を注ぐ際は、瓶を両手ではなく片手で持ち、もう片方の手で自分の腕を支えなければならない。また、食事の際は目上の人箸を持って食事を始めたのを確認してから食べ始める。目上の人食事を終わらせたなら食事を終わらせ、年下が先に食事を終わらせてはいけない。

(立て膝)

韓国の店ではまだ座卓が多い。座卓の場合、男性はあぐら。女性は立て膝が正式な座り方。

(直箸)

韓国では個食を好まず、大勢で食事することを重要視している。一つの料理を共有するときは、直箸が基本。逆さ箸にしたり、取り箸を使ったりする文化はない。大皿料理のときは各自が直接箸でつまみ、そのまま口に入れる。

<コミュニケーションの文化・習慣>

(握手)

韓国では、握手の際は握手する反対の手は肘に添えることがマナー。この握手は、特に目上の人や仕事関係の人、また初対面の人に対して行うことが多い。

(友達)

日本人は年齢問わず仲良くなれば友達と言うが、韓国人は目上の人を非常に重んじるため、友達と呼ぶのは同じ年齢の人のみで、年上の人を兄や姉、年下の人を妹や弟と言う。

<お金の文化・習慣>

(割り勘)

韓国には割り勘文化がない。基本的には年上が全て払う。同年代の場合は、交代で払う持ち回り制をとっている。

(クレジットカード・電子マネー)

韓国では現金よりもクレジットカードや電子マネーが多い。理由としては、韓国の最高紙幣1万ウォンが日本円の5,000円にあたり、高額な買い物をする際かさばってしまうからと言われている。

<交通の文化・習慣>

(車優先)

韓国では歩行者優先ではなく車優先。

(立っている人の荷物をもつ)

韓国では、電車では座っている人が立っている人の荷物を持つ習慣がある。座っていると突然知らない人の荷物を置かれることも多い。

<教育の文化・習慣>

(教育制度)

韓国の教育制度は日本と同じ6-3-3-4年制をとっている。韓国はとても教育熱心な国で、教育レベルは世界トップレベル。成績が生死を分けると言われるほど厳しく、優秀な成績で卒業することが名誉なこととされるため、学生は休みなく勉強している。また、日本では高校は希望の学校を選べるが、韓国ではクジで決められる。

(プール)

日本には義務教育で水泳の授業があり、学校にはプールがあるが、韓国のほとんどの学校にはない。韓国で泳ぎを習うにはスイミングスクールへ通わなければならない、泳げない韓国人も多い。

<兵役>

韓国人の男性は、18歳から29歳までの間で約2年間の兵役の義務を全うしなければならない。実際に軍隊にいるのは2年間だが、除隊後の8年間を「予備役(予備軍)」、それから40歳までを「民防衛」と言い、合計20年ほどの服務義務が生じる。

病気や障害などの理由があれば必要はないが、基本的には全員に課せられている義務。韓国では兵役を終えないと就職はできず、兵役期間中は隊員であるため、週末に友人や恋人に会う際も軍服を着る。

7 インドネシア



<https://youtu.be/-5VTFQI0-1w>



<基礎データ(出典:外務省)>

面積	約 192 万km ² (日本の約 5 倍)
人口	2 億 7000 万人(日本は 1 億 2310 万人)
首都	ジャカルタ
民族	ジャワ人(45%)、スンダ人(14%)が中心で、350 の民族がある。
言語	インドネシア語
宗教	イスラム教(87%)、プロテスタント(7%)、カトリック(3%)、ヒンズー教(2%)、仏教(1%)など
内政	経済・社会政策を最優先課題とし、鉄道、港湾、電力・エネルギーなどのインフラ整備や社会保障の充実を目標に掲げている。
通貨	ルピア(1ドル=14364 ルピア[2021 年 5 月時点])
一人当たり GDP	3911ドル(IMF 推計、1ドル 120 円換算で 47 万円)
経済概況	2005 年以降経済成長率を 5~6%を達成し、2010 年に一人当たり名目 GDP が 3000 ドルを突破した。2020 年は上位中所得国入りをしたが、新型コロナウイルスの影響により経済成長はマイナスになった。
在留邦人数	19612 人(2019 年)
在日インドネシア人	61051 人(2019 年 6 月)

<主な歴史>

<https://youtu.be/DNfNU1P3MK4>



7世紀ごろ	マレー半島からスマトラ島:シャリーヴィジャヤ王国(仏教国)が栄える
8~9世紀	ジャワ島:シャイレンドラ朝(仏教国)、ジャワ島中部:古マタラム王国(ヒンドゥー教)
13世紀	ジャワ島:マジパヒト朝(ヒンドゥー教)。東南アジアのイスラム化が始まる。
1511年	ポルトガルがマラッカを占領し香辛料(チョウジ・ナツメグ)を独占。
1602年	オランダ東インド会社が、ポルトガルを駆逐し、アンボイナ島に要塞を築く。
1615年	イギリス東インド会社が進出し、オランダ東インド会社と激しく争う。
1619年	オランダとイギリスは共同経営の協定を締結するが、現地のオランダ当局はこれを無視。
1623年	オランダがイギリス東インド会社関係者全員を殺害するアンボイナ事件を起こす。この後、オランダ東インド会社は東南アジア支配を強めインドネシアを植民地化した。
1799年	オランダ東インド会社が解散。オランダの植民地統治が始まりプランテーション経営が広まる。
1825年	ジャワ島で、反オランダ武力闘争が起きる(ジャワ戦争)がオランダに鎮圧される。
1873年	全世界の胡椒の半分を生産するスマトラ島のアチェ王国をオランダが攻め落とし、支配下においた(アチェ戦争)。ポルトガル領ティモールを除いた東インド諸島はすべてオランダ領になる。
1908年	インドネシア民族運動の先駆けとなるブディ=ウトモがジャワ島の医学生により結成された。
1911年	ジャワ島のイスラム教徒が中国人商人を排除するためにイスラム同盟を組織した。
1942年	日本軍が石油資源を確保するため、上陸しオランダ軍を全面降伏させた。
1945年	日本降伏後、国民党を組織していたスカルノが独立を宣言した。
1947年	植民地復活を目指すオランダ軍と独立戦争が起こり、政情が不安定になる。
1949年	アメリカがオランダに撤退を要請し、ハーグ協定でインドネシア連邦共和国へ主権移譲した。
1950年	オランダの傀儡諸国がインドネシア共和国に編入し、単一インドネシア共和国になった。スカルノ大統領は国内改革を進めようとするが、国民党、共産党、イスラム党などが乱立し政情不安により、貧困からの脱出が達成できなかった。
1959年	スカルノ大統領は、民族主義(国民党)、宗教(イスラム教)、共産主義(共産党)の三者協力(ナサコム)を作り、軍部と共産党のバランスをとりながら独裁政治を行った。
1965年	共産党の台頭を容認したスカルノ大統領は、マレーシア国連加盟に抗議し国連を脱退。中国などと国際組織の結成を目指した。しかし、軍部やアメリカなどがこれを警戒。
1968年	スハルト将軍が、軍を背景に大統領に就任。スハルト大統領は共産党勢力を一掃し、開発独裁を実施した。国際連盟に復帰し、中国とは国交断絶。東ティモールを武力併合するなどした。
1998年	ジャカルタで大学生の反政府デモが起こり、地方都市まで波及。スハルト大統領が辞任。
1998年	ハビビ大統領。政党の自由化を実施。東ティモールの独立を決める住民投票を認めた。
2001年	メガワティ大統領。2002年東ティモール独立。
2014年	ジョコ・ウィドド大統領。エリートでも軍人でもない初めての大統領。

<主要都市>

<https://youtu.be/bNSOGIiGDcM>

ジャカルタ	960 万人	ジャワ島
スラバヤ	276 万人	ジャワ島
ブカシ	266 万人	ジャワ島
バンドン	240 万人	ジャワ島
メダン	210 万人	スマトラ島
タンゲラン	200 万人	ジャワ島
デボック	175 万人	ジャワ島
パレンバン	170 万人	スマトラ島
スマラン	155 万人	ジャワ島
南タンゲラン	143 万人	ジャワ島
テガル	136 万人	ジャワ島
マカッサル	133 万人	スラウェシ島

<仕事の文化・習慣>

(給料)

日本人は、仕事の結果に応じて給与が決まるという考え方をしますが、インドネシア人は、給与の額に応じた仕事を行う考え方で仕事をする。

(転職)

インドネシアでは転職をたくさんしている方が優秀と評価される。

(ストレス)

日本人は会社に対する不満を漏らす人が多いが、インドネシア人は会社に対して不満があっても、誰かに言わずストレスをため込んでしまう傾向がある。何も不満を言わないから安心だと思わず、こまめにヒアリングするなどのフォローが必要。

<生活の文化・習慣>

(子供の頭)

インドネシアでは、子供の頭を撫でることはタブー。ヒンドゥー教では頭は神聖なもの、イスラム教では頭を撫でるとその子の成長が止まってしまうと考えられているためだ。

(バドミントンが人気)

インドネシアの人気スポーツはサッカーとバドミントン。サッカーは国内のチームがあまり強くないため、ヨーロッパのリーグの人気が高い。バドミントンはインドネシアの国技になっており、インドネシアでは街中でバドミントンを楽しむ人が見られる。

<食の文化・習慣>

(お米)

インドネシアも日本と同じくお米を主食としており、1人当たり年間消費量は120~140Kgで日本の倍以上(日本は60Kg)。インドネシアのお米はインディカ米でパサパサとした食感をしている。

(インドネシア料理)

インドネシア料理といったものは存在していない。ヒンドゥー教と仏教の影響を受けた肉を使わないジャワ料理(甘め)、インド・中近東・イスラムの影響を受けた肉や野菜を煮込んだパダン(西スマトラ島)料理(辛め)、スンダ(西部ジャワ)料理(あっさりした味付け。生野菜が出る)など地域によって違っている。日本食の人気も高く、インドネシアにはジャパニーズレストランも多い。

(マナー)

日本では、お茶碗を持ってご飯を食べるのがマナーだが、インドネシアでは食器を持ち上げて食べない。また、右手でスプーン、左手でフォークを持って食べる。パダン料理は手で食べることも多い。

<コミュニケーションの文化・習慣>

(性格)

インドネシア人は日本人のように内向的でなく、社交性に優れておりオープンな性格をしている人が多い。また、インドネシア人は困難なことがあっても「何とかなる」などと楽観的に考えるため、日本人とは対照的で、明るく仕事ができる。

(人に触れる際は右手で)

インドネシアでは、「左手は不浄」とされている。右手は良いことに使うので、たとえ左利きであっても、他人に触れるときは右手を用いなければならない。

<お金の文化・習慣>

インドネシアには、チップ文化がある。料金にサービス料が含まれている場合には不要だが、レストランなどでは店の格によっては5～10%の額を支払い時に渡したり小銭をテーブルに置いたりといったマナーがある。

<教育の文化・習慣>

インドネシアの学校制度は日本と同じく6-3-3-4年制で、小学校と中学校の9年間が義務教育。新学期は9月から。義務教育の就学率は100%ではなく、学校に通えていない人がいる。

(学歴社会)

近年のインドネシアは、日本より学歴社会で教育熱心であり、学生は塾に行き遅くまで勉強している。また、日本のように部活動を積極的に行う習慣がなく、勉強に時間を割いている。

(教科書は実費)

日本は義務教育では教科書は無償支給されるが、インドネシアでは公立・私立ともに実費で購入しなければならない。現在、インドネシアでは私立校の数が増えており、私立の方が科目も多く教科書の費用は高い。

<家庭の文化・習慣>

(宗教)

インドネシア人の結婚で避けて通れないのが宗教問題。インドネシア人にとって宗教は生活の一部であり、インドネシア人と結婚する場合は同じ宗教でなければならない。

(家父長制)

インドネシアは完全な家父長制で、亭主関白、父親が絶対。

(一夫多妻制)

インドネシア人の多くが信仰するイスラム教では、一夫多妻制が認められている。

<インドネシアのイスラム教>

(豚肉・アルコール禁止)

基本的にイスラム教徒は豚肉を食べない。豚由来、動物由来、乳化剤などの動物性にも注意が必要。アルコールは禁止だが、料理に使う場合は OK など、食べる本人によっては摂ることができる。ムスリムの中でも戒律を重視しないインドネシア人は、飲酒を楽しむ。

(お祈り)

イスラム教では、1日5回のお祈りをする(夜明け前、昼12時ころ、午後3時ころ、夕方6時ころ、夜8時ころ)。就業時間内でも2~3回のお祈り時間が必要となる。場所は清潔であれば基本的にどこでもよいが、場所を用意すると親切。

(ラマダン)

ヒジュラ歴の第9月。この月の日の出から日没までの間、断食(サウム)をする。この間は、けんかや悪口や争い、喫煙なども断つ。ヒジュラ歴は毎年異なる。

<スマートフォンとソーシャルメディア>

(インターネット普及率)

総人口の64%(前年比17%増)であった。携帯電話保有者数は、延べ3億3,820万人で、インドネシアの総人口の1.2倍を数えた。利用している端末の94%はスマートフォンであった。スマートフォンによるインターネットアクセス率は96%。

1日当たり、インターネットの平均利用時間は7時間59分で、そのうち、SNSの利用時間が3時間26分と一番長く、次いで、テレビ視聴が3時間4分だった。

<健康>

(生活習慣病)

インドネシアは熱帯性気候で常に暑く、体力を消耗するため、塩や油を使った食べ物や甘いものが好まれる。加えて、近年は外国から多くのファストフード店が進出していることも影響し、肥満人口が増加している。このことから、高血圧や脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病の増加が懸念されている。

(医療サービス)

医師不足のため、ジャカルタでさえ医療サービスを受けられる環境は十分ではない。一部の富裕層は治療や検査を受ける目的で、マレーシアやシンガポール、タイなどの近隣諸国に渡航している。

<ポップカルチャー>

音楽好きな国民性を反映して、国民的歌手(アグネス・モニカ、ライサなど)やポップパンクバンドが活躍している。K-POP や日本の JKT48 も活躍中である。インドネシアでは 1980 年代半ばに、五輪真弓の「心の友」が日本語のままで大ヒットした。日本語の歌謡曲が受け入れられてきた経緯があり、日本語でオリジナル楽曲を作るインドネシアのユニットも存在する。

日本の漫画・アニメは人気がある。1980 年代から日本のアニメがテレビで放送されている。日本のアニメを見て育った世代が親になっており、その子供もまた、親から日本のアニメの影響を受けているため、日本の漫画・アニメ好きは世代を問わず定着している。中でも、ロングセラーの「ドラえもん」や「名探偵コナン」、「ONE PIECE」、「NARUTO-ナルト-」などの知名度は高い。

<イスラム化とハラール認証>

インドネシアは、サウジアラビアやマレーシア、ブルネイなどとは異なり、イスラム教を国教と定めていない。イスラム法に基づいた国家ではないこともあり、ムスリムが口にしても良いものを定めた「ハラール認証」の表示の義務付けも行われていなかった。一方で、近年、インドネシアでは、イスラム教をより強く意識する動きが顕著になりつつある。これを受けて、2019 年 10 月に、ハラールもしくは非ハラールの表示義務を定めた「ハラール製品保障法」が施行された。

8 インド

<https://youtu.be/llPlHXicAM>



<基礎データ(出典:外務省)>

面積	328.7 万km ² (日本の 8.6 倍)
人口	13 億 6641 万人(日本は 1 億 2310 万人)
首都	ニューデリー
民族	インド・アリア族、ドラヴィダ族、モンゴロイド族など
言語	連邦公用語はヒンディー語、憲法で公認されている州の言語が21ある
宗教	ヒンドゥー教(79.8%)、イスラム教(14.2%)、キリスト教(2.3%)、シク教(1.7%)、仏教(0.7%)、ジャイナ教(0.4%)など
内政	2014 年、2019 年下院選挙で、インド人民党が単独過半数を超えて大勝し、ナレンドラ・モディ首相政権が内政を執る。
通貨	ルピー(1ドル=73.57 ルピー[2020 年 12 月])
識字率	73.0%(2011 年)
一人当たり GDP	2104 ドル(世銀、1 ドル 120 円換算で 25 万 2 千円)
経済概況	1991 年、規制緩和、外資積極活用等を柱とした経済改革政策を断行し、高度経済成長を実現している。2014 年モディ新政権も毎年 6~7%の経済成長を実現した。
在留邦人数	10294 人(2019 年 10 月)
在日インド人	40202 人(2019 年 12 月)

<主な歴史>

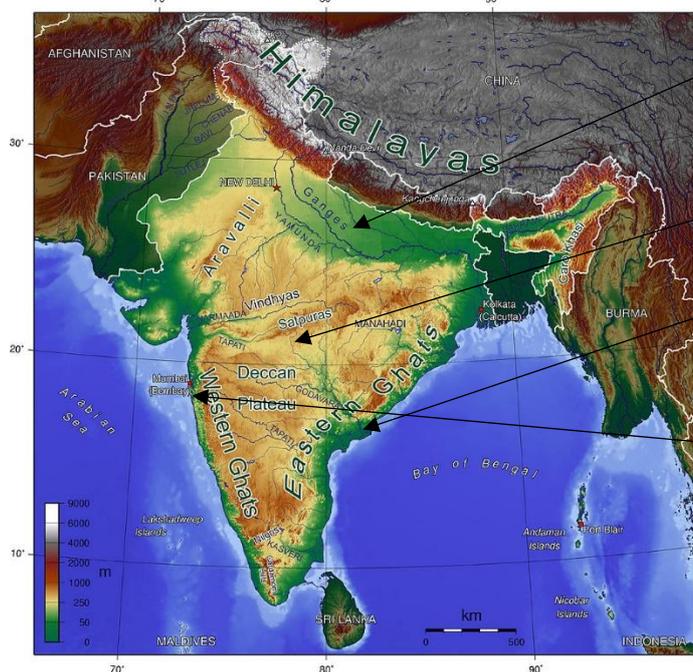
<https://youtu.be/1D22bV3GHc8>



前 15 世紀	アーリア人が北西から侵入パンジャブ地方を征服。前 10 世紀ガンジス川流域に定着。征服過程でカースト制度を作り上げたと考えられている。
前 4 世紀	マウリヤ朝が北インドを統一。アショーカ王は仏教を信仰し仏法による統治を目指した。
前 1 世紀	クシャーナ朝のカニシカ王は菩薩信仰(大乘仏教)を保護し、ガンダーラ美術が盛んになる。
4 世紀	グプタ朝はヒンドゥー教を保護し、カースト制度と結びついた神々への信仰が盛んになる。
10 世紀	イスラムが北インドに侵入し征服。地方はカーストによる共同体を作る。北インドのデリー、イスラム支配。
1526 年	イスラム国家であるムガル帝国がデリーに誕生。
1564 年	ムガル帝国のアクバルは、ヒンドゥー教徒と融和(人頭税の廃止)を図り、北・中央インドを統一。
1681 年	ムガル帝国のアウラングゼーブは、イスラムを強制。反対する南インドを攻め、全インドを統一。 このころ、イギリスとフランスがインド交易をめぐる激しく争う。
1757 年	プラッシーの戦いでイギリスがフランスに勝ち、インドの植民地化を進め、インドからの綿織物輸入を停止し、綿花を輸入し本国で織物にしてインドに綿織物の輸出を始めた。
1857 年	イギリスの植民地支配に対してインド大反乱(セポイの乱)が起きたが、東インド会社軍がこれを鎮圧。イギリスはムガル皇帝を退位させ、ヴィクトリア女王を皇帝とするインド帝国を建国した。
1883 年	イギリスの統治に対し反英運動が高まり、全インド国民協議会(国民会議派)が結成された。
1906 年	イギリスは、ヒンドゥー教徒による反英闘争が活発になる中、イスラム教徒の組織化を行い(全インドムスリム同盟)、宗教的対立を利用してインド独立を抑えようとした。
1918 年	広がる反英闘争に対して、逮捕状なしに逮捕し裁判なしに投獄できるローラット法を制定し弾圧を強化した。
1919 年	国民会議派の指導者ガンディーは非暴力・不服従運動を展開。翌年にはイスラム教徒も参加。
1935 年	イギリスは、州の選挙権と行政権を大幅に認める新インド法を公布。選挙の結果国民会議派が多数を占めたので、ムスリム同盟は対立を深めた。
1940 年	第二次大戦が起こると、ガンディーの国民会議派はイギリスに妥協せず戦争反対を宣言し、ムスリム同盟はイギリスの戦争協力を宣言し新しいムスリム国家建設を目指した。
1947 年	イギリスのアトリー内閣は、インド独立法を制定。ヒンドゥー教徒はインド連邦、イスラム教徒は東西パキスタンとして分離独立した。インドはソ連、パキスタンは米中から支援を受けた。
1965 年	インドが支配していたカシミール地方をめぐるパキスタンと戦争が起こる。
1971 年	パキスタンが東パキスタンの独立運動を弾圧。インドは東パキスタンに対し軍事援助を行い勝利。東パキスタンは独立し、バングラデシュになった。
1991 年	ソ連解体。インドは後ろ盾を失い米中との関係改善を図った。アメリカが湾岸戦争でイスラム世界に侵攻。ソ連が撤退したアフガニスタンでイスラム原理主義タリバーンが実権を握り、アルカイダがテロ活動を開始。
1998 年	ヒンドゥー至上主義を掲げるインド人民党が政権を獲得し、核実験を行うとパキスタンも実施。

<主要都市・気候>

<https://youtu.be/C-2vvAyD2Rk>



- 夏、雨季、冬の3つの季節がある。
- ヒンドスタン平野(ニューデリー)
 - 夏 4~6月、雨季 7~9月
 - 気温 14~35℃
- デカン高原
 - 年間を通じて過ごしやすい。
- 東海岸(チェンナイ)
 - 夏 4~7月、雨季 8~11月
 - 気温 25~33℃
- 西海岸(ムンバイ)
 - 夏 4~5月、雨季 6~9月
 - 25~30℃



ムンバイ	1366 万人
ニューデリー	1195 万人
バンガロール	518 万人
コルカタ	502 万人
チェンナイ	456 万人
ハイデラバード	398 万人
アフマダバード	387 万人
プネー	323 万人
スーラト	312 万人
カーンプル	306 万人

<ヒンドゥー教>

輪廻転生、解脱、神々への信仰とともに、生活様式やカースト制を特徴とし、インドの宗教・社会制度・文化・風習などが総合されたものを意味する。三神一体、四住期、その他の特徴を持つ。

三神一体:中心となる三つの神

ブラフマー	すべてのものや考えの創造神。4つの顔と4本の腕を持つ。	真言宗では、大日如来 北伝仏教では梵天。妻は弁財天。
ヴィシュヌ	すべてのものや考えを維持する神。青い肌で4本の腕を持つ。	10の分身を持つ。釈迦も分身の一つとされる。アンコールワットはヴィシュヌを奉る寺院。
シヴァ	すべてのものや考えを破壊する神。額に第三の目を持ち、トラの皮をきて首にコブラを巻き、三又の槍と太鼓を持ち、座禅をして瞑想している。	仏教では不動明王。北伝仏教では大黒天。ヨガ・瞑想・芸術の守護神。子どもにガネーシャがおり、象の頭を持ち知恵と学問の神。

四住期(アーシュラマ)

解脱に向けて人生を4つの住期に分け、それぞれの段階の目標を設定している。バラモン、クシャトリア、ヴァイシャの男子のみに適用される。釈迦も四住期に従い王族の地位を捨て、林間で修行をしたのち布教の旅に出ている。

学生期	バラモンはヴェーダの学習、クシャトリアは武道・行政の勉強、ヴァイシャは職業の勉強を行う。
家住期	結婚して家族を養う時期。先祖の祭祀を絶やさないことや、家業を繁栄させ儲けて喜捨することを重要視する。
林住期	解脱に向けた人生段階。家を離れて荒野や林に住み、質素で禁欲的な生活を営む。
遊行期	林住期を終え、住まいを捨てて遍歴行者になり放浪し解脱を目指す。

その他の特徴

河川崇拝	水を使った沐浴で穢れを清める儀式が重要視される。 ガンジス川は、シヴァ神の髪から流れ出た聖水とされ、河川信仰の中心になっている。 ガンジス川に設けられた沐浴場で、頭まで水につかって罪を清め、功德を増す。
肉食主義	不殺生をよしとするため、肉食を忌避する人が多い。上位カーストには、収穫時に地中の生物を殺すおそれがあるタマネギなどの根菜類も不可としている人もいる。牛乳や乳製品は食べられる。
聖牛崇拝	コブ牛が神話にも出てくる聖獣であるため、絶対に食べない。ただ、水牛は悪魔の化身であるため崇拝の対象にはならず食べることもある。転生輪廻の人間界の1段階前が牛であり、牛を殺したものは輪廻の最下段からやり直さなければならないとされる。
ヨーガ	ヒンドゥー教の修行のひとつ。心身の鍛錬によって肉体を制御し精神を統一し、解脱に至ろうとする修行。仏教に取り入れられたヨーガは禅などの修行法につながっている。体操などの西洋文化を取り入れた現代ヨーガは、古典ヨーガとの関連は薄いという。
穢れ	死は最大の穢れである。左手は穢れた手である。豚は穢れた動物である。
神聖	頭は神聖なものだと考えられており、人の頭(子供の頭も)を触らない。

<シク教>

16世紀グル・ナーナクが始めた宗教。シクは弟子の意味。輪廻転生による再生を繰り返し、神と合一すること(ムクテイ)を目的としている。そのため、ヒンドゥー教やイスラム教の形骸化した儀式や崇拜、苦行やヨーガ、カーストや出家を否定し、今の職業に就いたまま神の本質と存在を思い起こし生活に結び付けることを説いている。

信者のシンボルは、①髪・ひげを切らない、②櫛で身を整える、③右腕に鉄製の腕輪をつける、④ゆったりとしたズボン下をはく、⑤剣を常に持つ、の5つ。髪とひげを切らないため、長い髪をターバンで巻く。男性はシン(ライオン)、女性はカウル(女王)という名前を持つ。

パンジャブ州では人口の3分の2がシク教徒である。

<インドのイスラム教>

7世紀にアラブの貿易商によりインドに伝えられた。その後12世紀のイスラム侵攻によって、インド仏教が壊滅する。インドのムガル帝国は、トルコ系イスラム王朝だった。

現在インドのイスラム教徒数は1億8000万人を超えているとされ、インドネシアの2億人、パキスタンの1億7000万人について世界第3位である。

現在、ヒンドゥー教徒とイスラム教徒の大規模な争いも各地で起こっている。ムンバイやブッダガヤなどでテロも発生している。

<インドのゾロアスター教>

ゾロアスター教を国教とするササン朝ペルシアがイスラム軍に敗れ滅亡すると、一部の集団がインド西海岸のグジャラート地方に逃れ定住した。インドに移住したゾロアスター教徒は、現地でパールシー(「ペルシア人」の意)と呼ばれる集団となって信仰を守り現在まで続く宗教共同体を築いた。

純血アーリア人だったパールシーは東インド会社に雇用されムンバイに移住し貿易を行い、財力と地位を確立した。タタ財閥の創始者はパールシーである。

<ヒンドゥー教徒の食習慣>

(日常の食事)

自分の家庭で安心して食べることを選択する人が多数派である(外食は同じ調理器具で肉を扱っている可能性も否定できないため)。ほとんど外食はしない。

(禁止事項と嫌悪感)

肉食が避けられる。卵、魚も対象となるが、卵だけ、魚だけ食べる人もいる。

一般的に乳製品は多量に摂取する。

宗教上健康上の理由や願掛けをするため、特定の日(1日や1週間など)だけ、肉食を避ける人もいる。

肉食をする人は、鶏肉、羊肉、ヤギ肉を食べる。

牛は神聖な動物なので、牛を食べることは禁忌とされる。

豚は不浄な動物とみなされ、基本的に食べない。

厳格なヒンドゥー教徒は、五葷(ごくん:ニンニク、ニラ、ラッキョウ、玉ねぎ、アサツキ)を食べることが禁じられる。

(マナー)

自分の皿によそわれたものは、不浄が感染しないように、決して他人に取り分けてはいけない(不浄は血液や唾液で感染すると考えられているため)。

共用の皿から取り分ける場合には、自分のスプーンが共用の皿に触れないように気をつける。

他人と飲み物を共有する場合には、容器に口をつけてはいけない。

食前と食後には手を洗い、口をすすぐ。

食事をする場合、相手に料理を手渡す場合、給仕する場合には右手を使い、左手を使ってはならない。

寿司、刺身、アジの開き、納豆、イカ、タコ、生もの全般は嫌われる。

野菜天ぷらは好まれるが、エビや魚と一緒に(同じ油で)揚げたものを嫌う人もいる(特に女性が多い)。

鍋料理など、一つの鍋や皿を複数でつつき合って食べる料理は拒絶される。

(ベジタリアン)

人口の約30%を占めるベジタリアン(菜食主義者)は、ダール(豆)からたんぱく質を摂る。インドのベジタリアンは、「自分が生きるために他の生命を奪ってはならない」という考えに基づいているため、乳製品を口にすることは問題ないと言う人もいる。日本食に関しては、鰹出汁ではなく昆布出汁であれば、食べても良いという考え方もある。ベジタリアンの比率は、北部や西部では高いが、東部や南部では低い。

<仕事の文化・習慣>

(ビジネスマナー)

プレゼン力を含めて対話を大切にし、コンセンサスを得る能力にたけているので、対立したり、わだかまりを残すようなことはあまりない。

(時間)

「やる」「やらない」といった結論は、スピーディに出し、どんどんビジネスを進めることを良しとする。

(縦のつながり横のつながり)

縦の関係性(上司と部下)をととても重要視する。

(世界の頭脳)

NASA の科学者の 36%、Microsoft 社員の 36%、医師の 38%、IBM 社員の 28%、世界のプログラマーの 10%がインド人。スペシャリストとして世界で活躍している。

(家族)

家族に関する行事や出来事は仕事より優先される。

<娯楽(映画)>

国民の代表的な娯楽が映画。ユネスコの統計によると、インドでは 2016 年に、世界最多となる 1,986 本の映画が制作されている。(2位は中国の 874 本、3位はアメリカ 660 本、4位が日本 594 本)。多言語国家であるインドには、言語圏ごとに映画制作の中心地がある。ヒンディー語圏では「ボリウッド」、タミル語圏では「コリウッド」、テルグ語圏とベンガル語圏では「トリウッド」などである。各々の名称は「ハリウッド」をもじっている。

<インターネット>

モディ首相は、2014 年の就任直後から「デジタル・インド」政策を推し進め、モバイルインターネット普及率は、2013 年の 8.7%から 2019 年には 39.3%へと急成長した。また、スマートフォンの普及率は、2013 年の 10.3%から 2019 年には 51.0%まで上がった。

特に、新型コロナウイルス感染症の流行により、インターネット動画配信事業の需要が飛躍的に高まり、Netflix や AmazonPrime、Disney+HotStar などの動画配信サービスの加入者が急増している。

9 ネパール



<https://youtu.be/jf9njPeHfUA>



<基礎データ(出典:外務省)>

面積	14.7 万km ² (北海道の約 2 倍弱)
人口	2970 万人(日本は1 億 2310 万人)
首都	カトマンズ
民族	チェトリ(15.5%)、丘陵ブラーマン(12.5%)、マガル(7.0%)、タルー(6.6%)、タマン(5.5%)、ネワール(5.4%)、イスラム教徒(4.2%)、カミ(3.9%)など
言語	ネパール語
宗教	ヒンドゥー教(81%)、仏教(9%)、イスラム教(4%)など
内政	2008 年王政が廃止され連邦民主共和国になる。2018 年ネパール共産党マルクスレーニン主義派党とネパール共産党マオイストセンター党が連立政権を発足させたが、連立政権が違憲である判決が下されるなど混乱が続いている。
通貨	ネパール・ルピー(1ドル=116.3 ルピー[2020 年平均])
識字率	56%
一人当たり GDP	1126ドル(ネパール財務省、1ドル120 円換算で13 万 5 千円)後発開発途上国
経済概況	主要産業は、農林業で GDP の 28%(就労人口の 66%)。出稼ぎ労働者からの送金が GDP 比 23% と高い。伝統的に非同盟中立で、インドと経済的・文化的に結びつきが強い。中国とも良好な関係を維持している。
在留邦人数	1124 人(2020 年 10 月)
在日ネパール人	95367 人(2020 年 6 月)

<主な歴史>

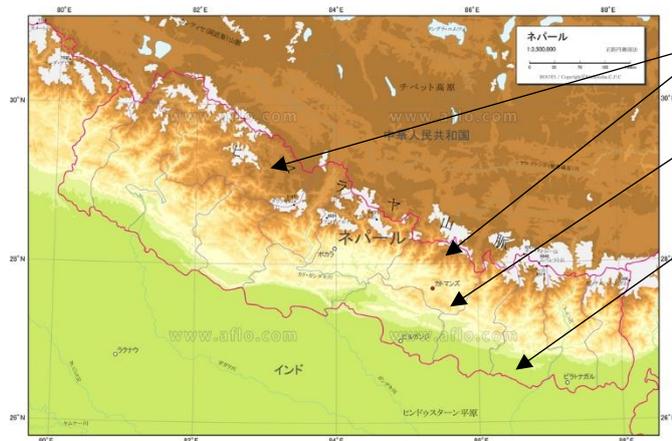
<https://youtu.be/yn5iOiBiPwo>



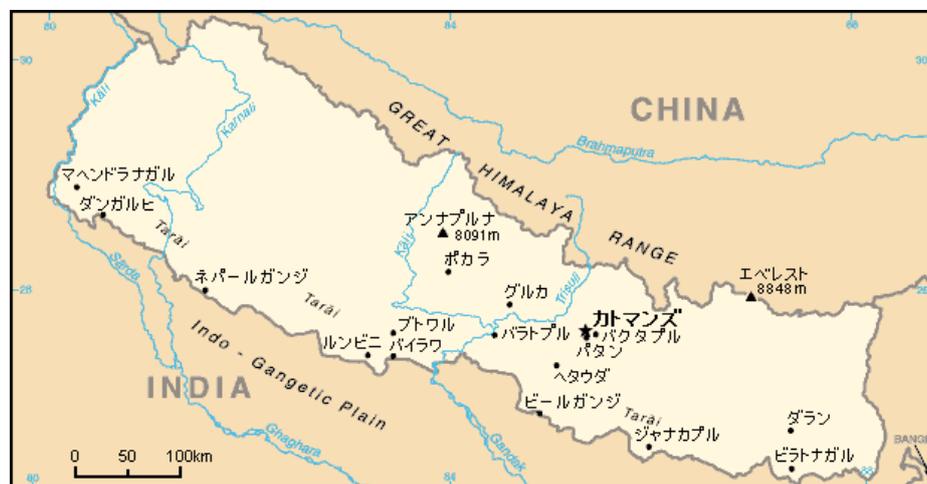
前6世紀	釈迦(ガウタマ・シッダールタ)がルンビニで生誕。
18世紀	ゴルカ王国(シャハ家)、ネパールを統一し、カトマンズを首都にしたネパール王国を建国。
1814年	ネパール・イギリス戦争。インド支配を強めるイギリス東インド会社と国境をめぐって戦争が勃発する。イギリスに負けたネパールは、領土を失い、グルカ(ネパール)軍は傭兵としてイギリス軍に編成された。※彼らは勇猛かつ敏捷で諸外国から恐れられた。現在でもシンガポール警察、イギリス軍、アメリカ軍、PKO 要員等で雇用されている。
1846年	軍人バハドゥルが、シャハ王家を傀儡にし、独裁政治を行う。
1857年	セポイの乱(インド大反乱)で英軍を援助し活躍。
1914年	連合国として第一次大戦に参戦。
1939年	連合国として第二次大戦に参戦。
1947年	ネパール会議派結成
1949年	ネパール共産党結成
1951年	王政復古。トリブバン国王、立憲君主制を宣言。
1959年	初の議会総選挙実施。ネパール会議派が政権をとり改革を進めるが、国王との溝が深まる。
1960年	国王がクーデタにより議会を解散させた。全閣僚を逮捕し、政治活動を禁止した。
1962年	新憲法制定。政党の禁止、ヒンドゥー教の国教化、国王に有利な政策を実施。
1990年	複数政党制などを訴える民主化運動が起こり、会議派と共産党が共闘。国王、複数政党制導入を受入れ、ネパール会議派のバツタライを首相に指名した。
1991年	30年ぶりの総選挙実施。ネパール会議派が勝ち政権をとる。
1996年	ネパール共産党毛沢東主義派(マオイスト)が王政に反対し、人民戦争(ネパール内乱)を開始。
2001年	国王が殺害され、ギャネンドラ国王が王位に就く。ギャネンドラ国王は議会を停止。ネパール共産党毛沢東主義派(マオイスト)と国王軍の内戦が続く。アメリカが国王軍を支援する。
2002年	ギャネンドラ国王が、ネパール会議派の内閣を停止させ、親政を行う。国民の声に屈し、のちにネパール会議派の内閣を認める。
2006年	会議派とマオイストが共闘し、民主化運動を展開。ヒンドゥー教の国教禁止を議会で決定。
2008年	総選挙でネパール共産党毛沢東主義派が第一党となる。王政が廃止された。国名をネパール連邦民主共和国に変更。初代大統領にネパール会議派のヤーダブ、首相に毛沢東派プラチャンダが選出された。
2009～ 17年	首相辞任・政権交代が相次ぎ、政局混乱。
2018年	ネパール共産党マルクスレーニン主義派オリ氏が首相に就任。

<主要都市・気候>

<https://youtu.be/6emuAIxnXac>



北部の山岳地帯は寒冷高山気候。
 最高標高は 8850m(エベレスト)
 中部丘陵地域は、温暖モンスーン気候で、棚田や段々畑が作られている。
 インド国境と接している南部平野部(タライ地方)は、亜熱帯気候でジャングルが広がっている。人口密度が高い地域。最低標高は 70m。



カトマンズ	144 万人	首都。山村に住む人々にとってカトマンズは憧れの土地。標高 1400mで一年を通じてさわやかで冬も温かい。積雪は非常にまれ。夏の平均気温は 24℃、冬の平均気温は 10℃。
ポカラ	43 万人	アンナプルナの峰々と美しい湖がある。リゾートやトレッキングの基地として知られる。標高 800m。夏の平均気温は 22℃、冬の平均気温は 13℃。
パタン(ラリトプル)	28 万人	ネパールの古都。16 世紀の王宮をはじめ多くの文化財がある。伝統工芸が盛ん。
パラトブル	28 万人	中央ネパールの中心地。鶏肉加工業やキノコ、蜂蜜生産が盛ん。
ビールガンジ	24 万人	インドとネパールの玄関口で貿易が盛ん。
ビラトナガル	21 万人	東ネパールの中心地。農業、商業、工業が盛ん。

<ヒンドゥー教>

(ヒンドゥー教)

バラモン教をベースに仏教・土着の神々・民間信仰などを融合しながら形づくられた。輪廻転生、解脱、神々への信仰とともに、生活様式やカースト制を特徴とし、インド・ネパールの宗教・社会制度・文化・風習などが総合されたものを意味する。三神一体、四住期、その他の特徴を持つ。

三神一体：中心となる三つの神

ブラフマー	すべてのものや考えの創造神。4つの顔と4本の腕を持つ。乗り物は水鳥ハンサ。	真言宗では、大日如来 北伝仏教では梵天。妻は弁財天。
ヴィシュヌ	すべてのものや考えを維持する神。青い肌で4本の腕を持つ。乗り物は鳥神ガルダ。	10の分身を持つ。釈迦も分身の一つとされる。アンコールワットはヴィシュヌを奉る寺院。
シヴァ	すべてのものや考えを破壊する神。額に第三の目を持ち、トラの皮をきて首にコブラを巻き、三又の槍と太鼓を持ち、座禅をして瞑想している。	仏教では不動明王。北伝仏教では大黒天。ヨガ・瞑想・芸術の守護神。 子どもにガネーシャがおり、象の頭を持ち知恵と学問の神。

四住期(アーシュラマ)

解脱に向けて人生を4つの住期に分け、それぞれの段階の目標を設定している。バラモン、クシャトリア、ヴァイシャの男子のみに適用される。釈迦も四住期に従い王族の地位を捨て、林間で修行をしたのち布教の旅に出ている。

学生期	バラモンはヴェーダの学習、クシャトリアは武道・行政の勉強、ヴァイシャは職業の勉強を行う。
家住期	結婚して家族を養う時期。先祖の祭祀を絶やさないことや、家業を繁栄させ儲けて喜捨する。
林住期	解脱に向けた人生段階。家を離れて荒野や林に住み、質素で禁欲的な生活を営む。
遊行期	林住期を終え、住まいを捨てて遍歴行者になり放浪し解脱を目指す。

その他の特徴

河川崇拝	水を使った沐浴で穢れを清める儀式が重要視される。 ガンジス川は、シヴァ神の髪から流れ出た聖水とされ、河川信仰の中心になっている。 ガンジス川に設けられた沐浴場で、頭まで水につかって罪を清め、功德を増す。
肉食主義	不殺生をよしとするため、肉食を忌避する人が多い。上位カーストには、収穫時に地中の生物を殺すおそれがあるタマネギなどの根菜類も不可としている人もいる。牛乳や乳製品は食べられる。
聖牛崇拝	コブ牛が神話にも出てくる聖獣であるため、絶対に食べない。ただ、水牛は悪魔の化身であるため崇拝の対象にはならず食べることもある。転生輪廻の人間界の1段階前が牛であり、牛を殺したものは輪廻の最下段からやり直さなければならないとされる。
ヨーガ	ヒンドゥー教の修行のひとつ。心身の鍛錬によって肉体を制御し精神を統一し、解脱に至ろうとする修行。仏教に取り入れられたヨーガは禅などの修行法につながっている。体操などの西洋文化を取り入れた現代ヨーガは、古典ヨーガとの関連は薄いという。
穢れ	死は最大の穢れである。左手は穢れた手である。豚は穢れた動物である。
神聖	頭は神聖なものだと考えられており、人の頭(子供の頭も)を触らない。

(ヒンドゥー教徒の食習慣)

①日常の食事

自分の家庭で安心して食べることを選択する人が多数派である(外食は同じ調理器具で肉を扱っている可能性も否定できないため)。ほとんど外食はしない。

②食に対する禁止事項と嫌悪感

肉食が避けられる。卵、魚も対象となるが、卵だけ、魚だけ食べる人もいる。

一般的に乳製品は多量に摂取する。

宗教上健康上の理由や願掛けをするため、特定の日(1日や1週間など)だけ、肉食を避ける人もいる。

肉食をする人は、鶏肉、羊肉、ヤギ肉を食べる。

牛は神聖な動物なので、牛を食べることは禁忌とされる。

豚は不浄な動物とみなされ、基本的に食べない。

厳格なヒンドゥー教徒は、五葷(ごくん:ニンニク、ニラ、ラッキョウ、玉ねぎ、アサツキ)を食べることが禁じられる。

③テーブルマナー

自分の皿によそわれたものは、不浄が感染しないように、決して他人に取り分けてはいけない(不浄は血液や唾液で感染すると考えられているため)。

共用の皿から取り分ける場合には、自分のスプーンが共用の皿に触れないように気をつける。

他人と飲み物を共有する場合には、容器に口をつけてはいけない。

食前と食後には手を洗い、口をすすぐ。

食事をする場合、相手に料理を手渡す場合、給仕する場合には右手を使い、左手を使ってはならない。

寿司、刺身、アジの開き、納豆、イカ、タコ、生もの全般は嫌われる。

野菜天ぷらは好まれるが、エビや魚と一緒に(同じ油で)揚げたものを嫌う人もいる(特に女性が多い)。

鍋料理など、一つの鍋や皿を複数でつつき合って食べる料理は拒絶される。

<ネパール人の仕事観>

(遠慮)

ネパール人には「誘いに対して一度は断る」という「遠慮」の習慣がある。

<ネパール人の国民性>

素直さと忠誠心は強く、ネパール人は世界でかなり好かれている。基本的には楽観的でオープンな方が多いので、人とのコミュニケーションが得意で、人懐っこさを持っている。

(ジェスチャー)

日本では首を縦に振るのが肯定を示すジェスチャーとなっているが、ネパールではこれが完全に逆になる。ネパール人と会話をする際は注意する必要がある。

